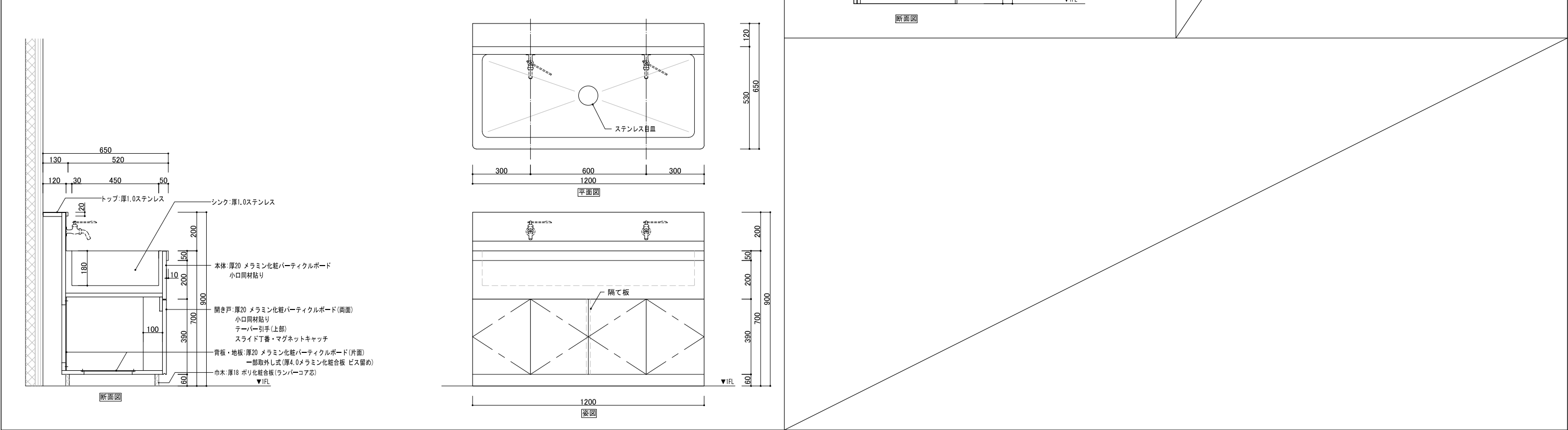
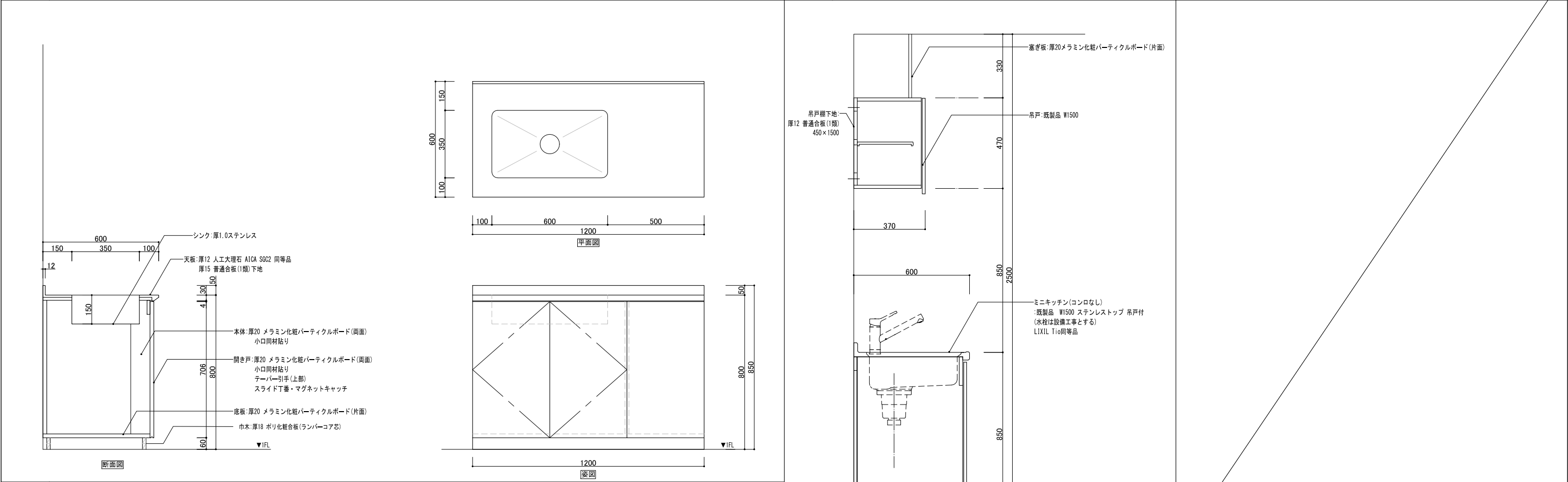
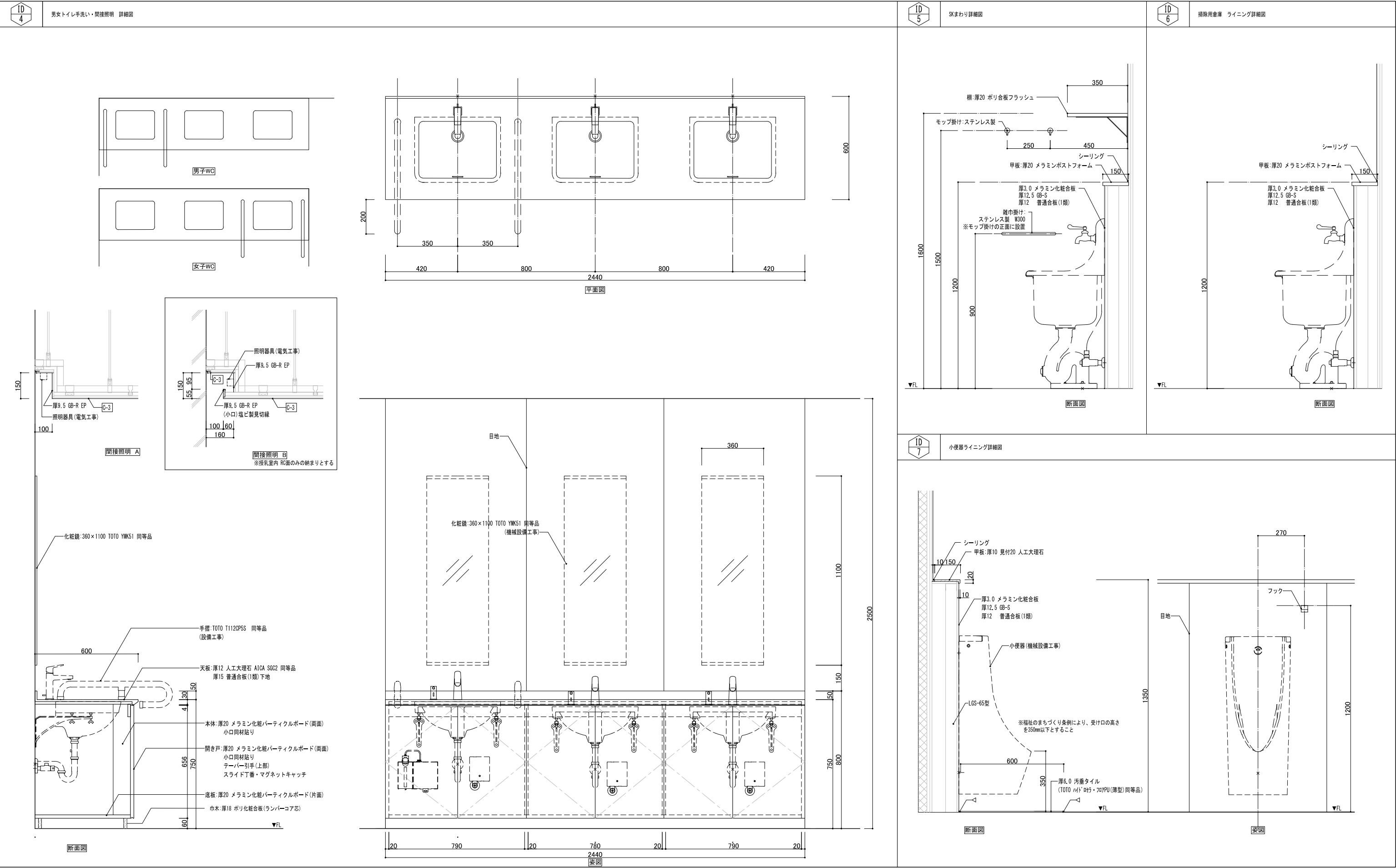
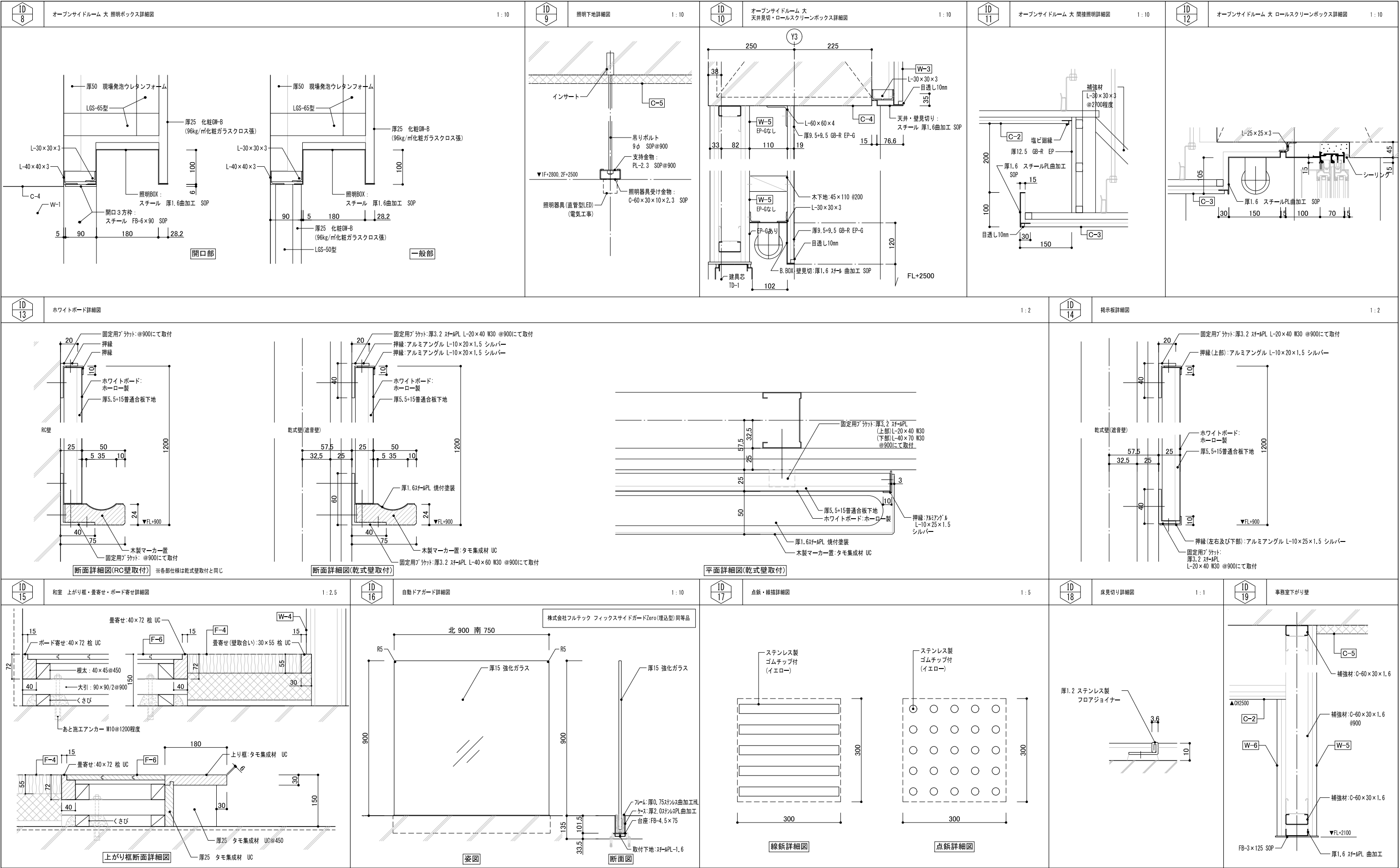
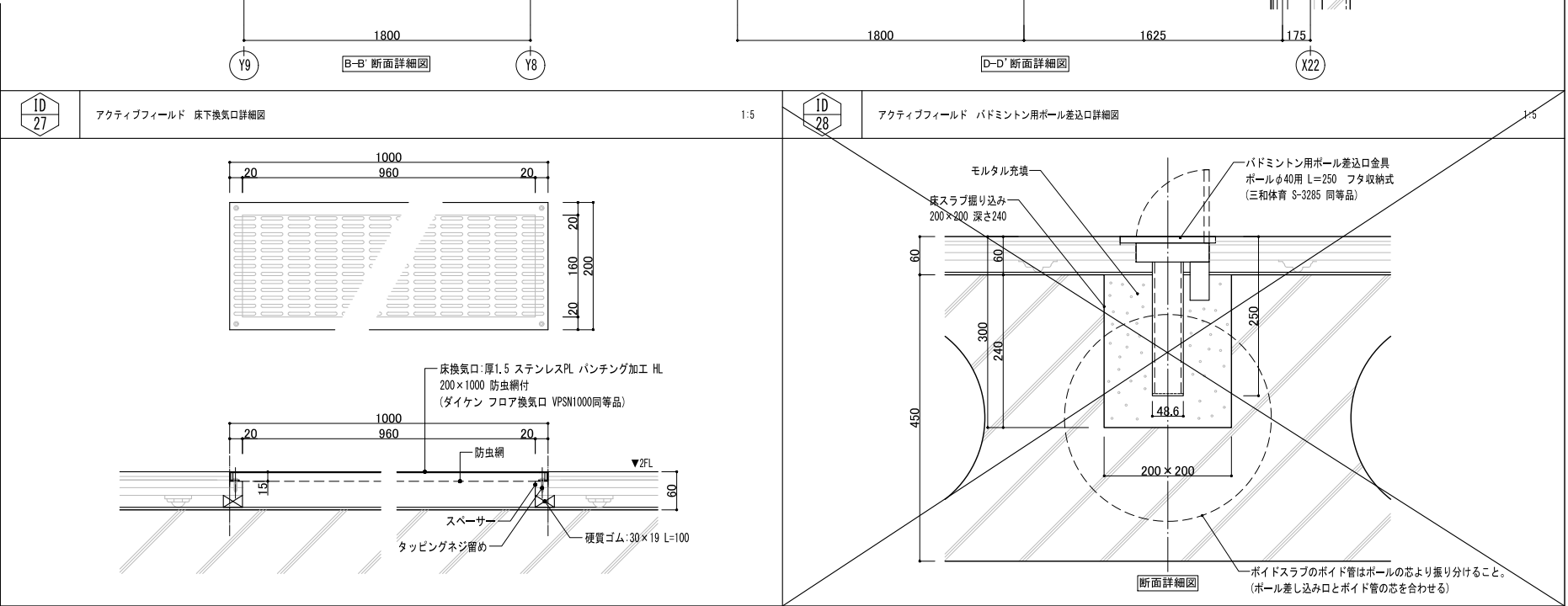
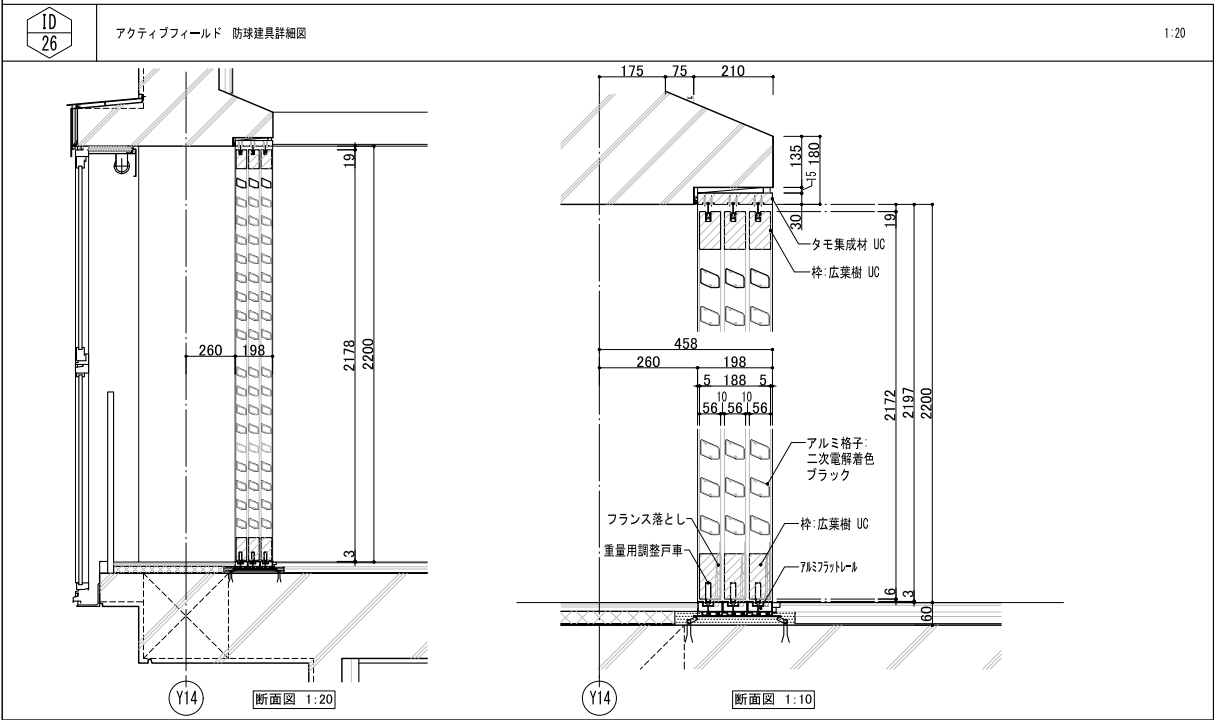
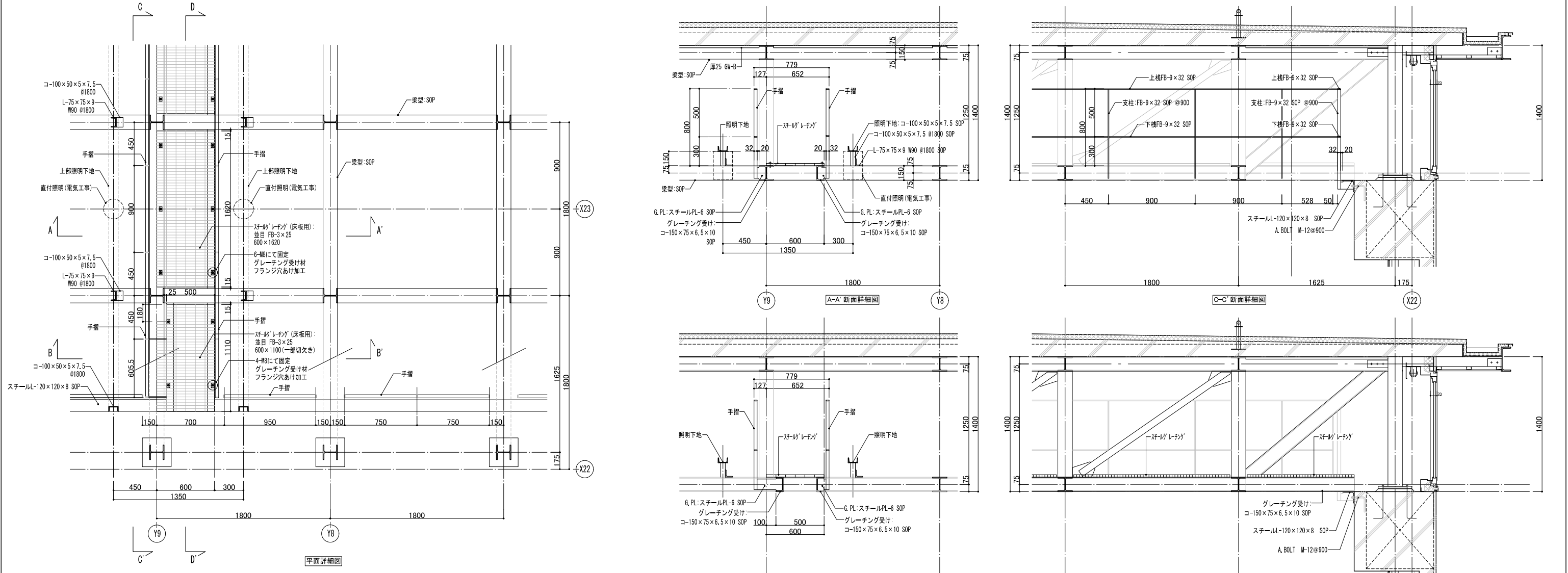


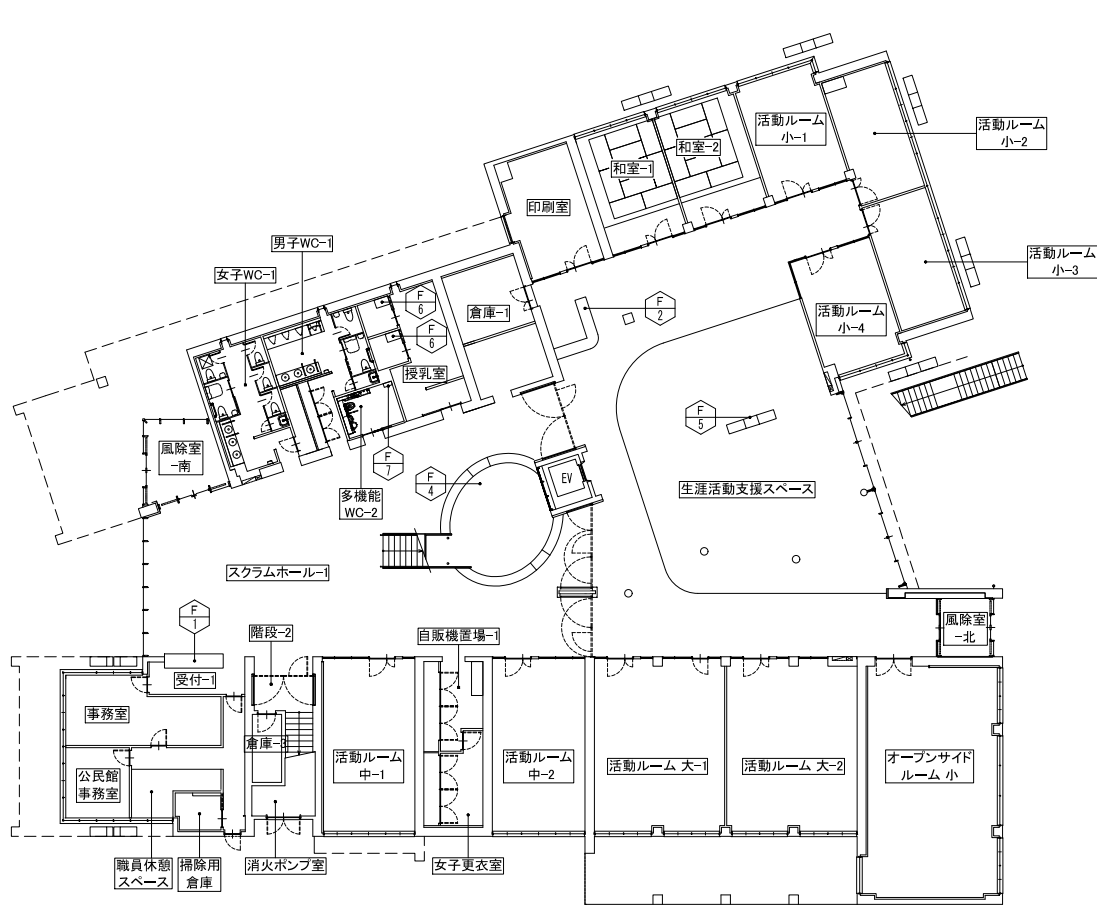




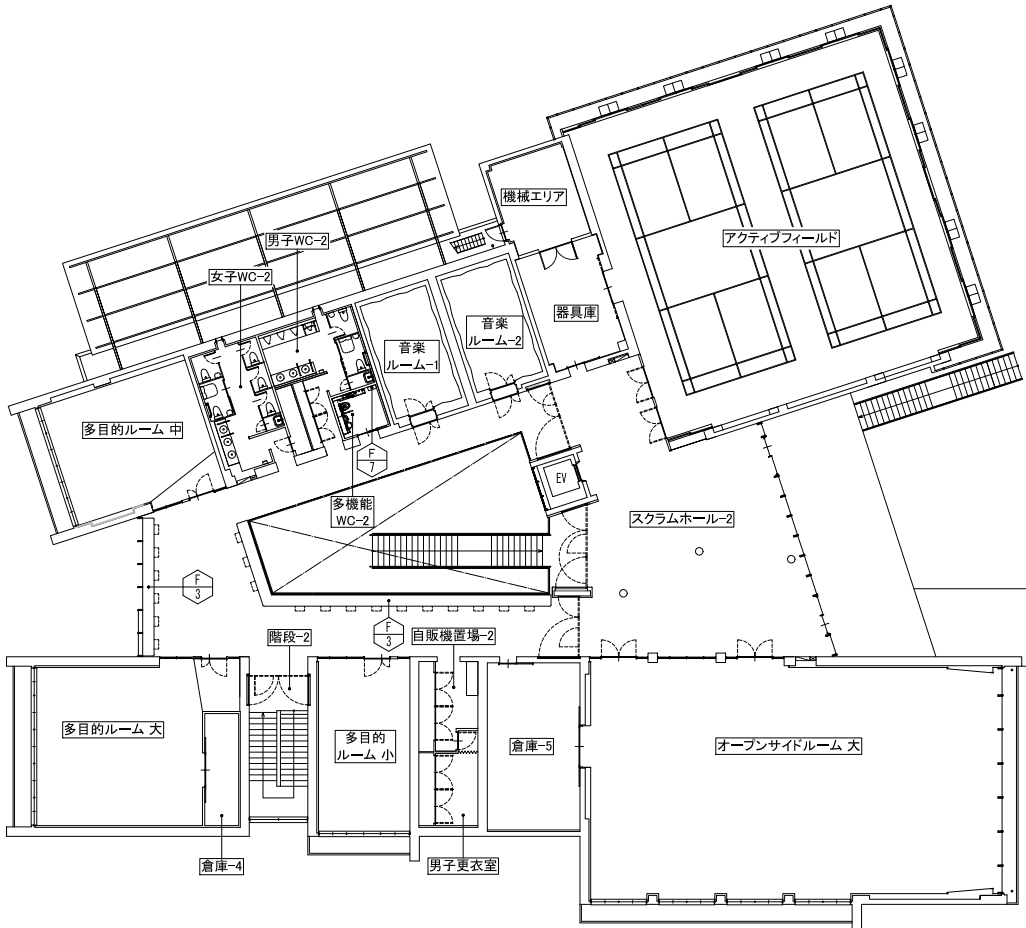




1031	壁見切詳細図	1 : 10	1032	一方枠詳細図	1 : 10	1033	サッシ取合い詳細図	1 : 10	1034	I型手摺	1 : 10
1035	オープンサイドルーム大 スクリーンボックス 詳細図	1 : 10	1037	アクティブフィールド ロールスクリーンボックス廻り詳細図	1 : 10						



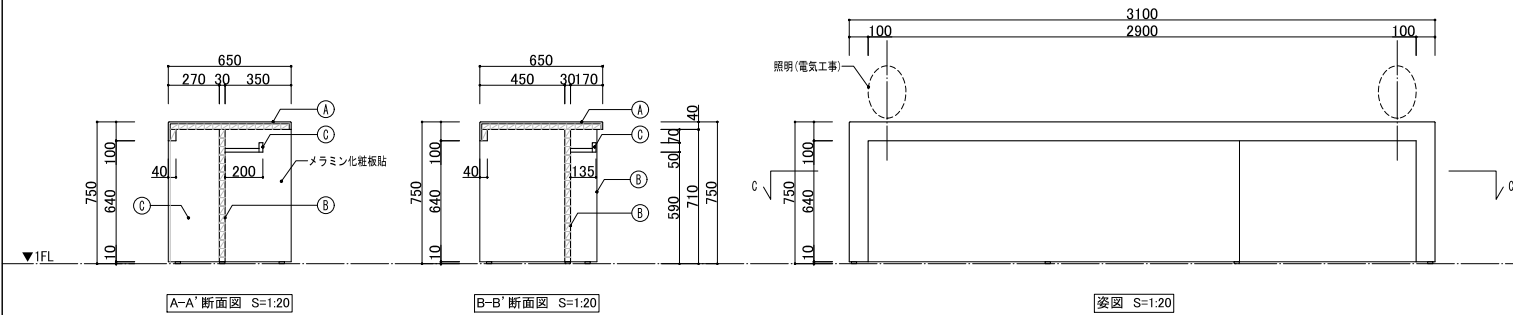
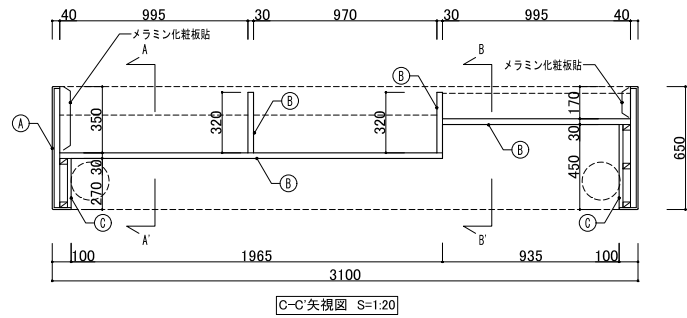
1階家具キープラン



2階家具キープラン

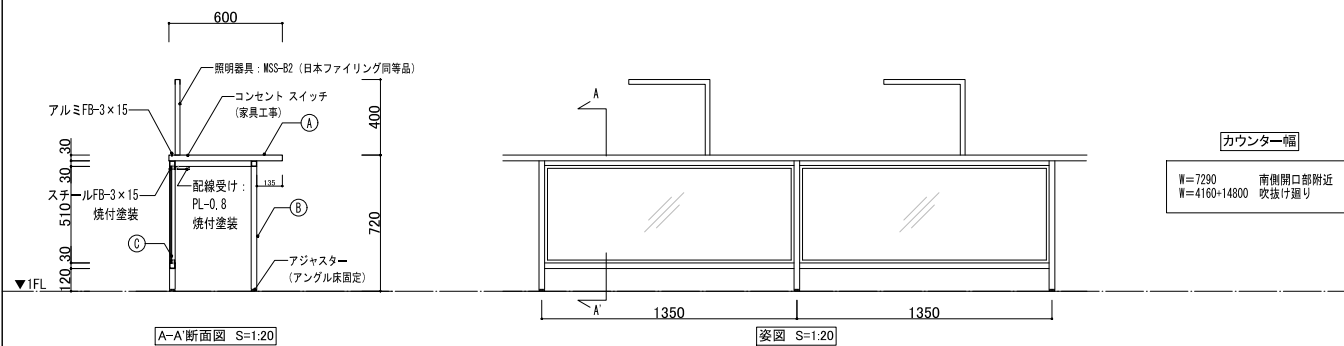
家具リスト

符 号	家具名称	数 量
F 1	受付カウンター	1
F 2	受付カウンター	1
F 3	カウンター	2
F 4	キッズスペース	1
F 5	パンフレット架	1
F 6	荷物置き台	2
F 7	荷物置き台	2

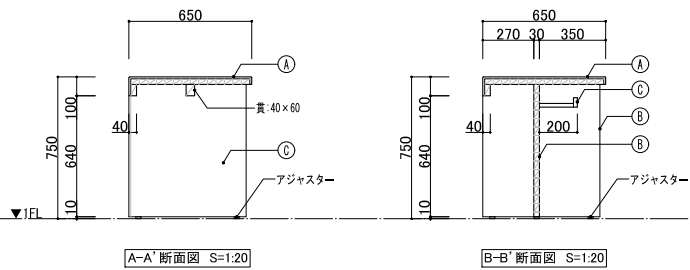
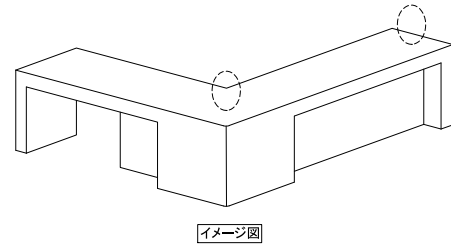
[illegible]

番 号	F-1		1:20
名 称	受付カウンター		
寸 法	W3100×D650×H750		
室 名	受付-1		

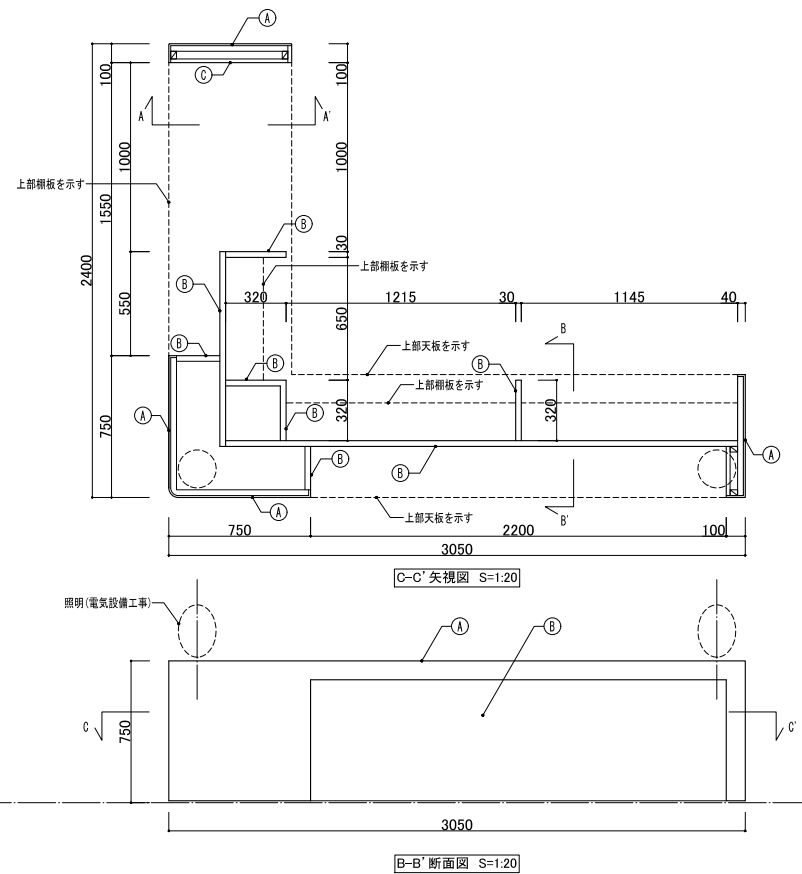
記号		仕様・仕上げ
(A)	天板	厚30 シオ糖層合板 メラミン化粧板張り 小口目止処理 UC
(B)	脚	スチール□-30×30×Z.3 焼付塗装
(C)	幕板	厚5.0 アクリル板(乳白色)



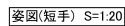
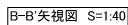
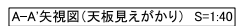
番 号	F-3		1:20
名 称	カウンター		
寸 法	D600×H720		
室 名	スクラムホール-2		

[illegible]

番 号	F-2		1:20
名 称	受付カウンター		
寸 法	W(3050×2400)×D650×H750		
室 名	受付-2		

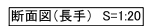
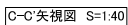


三上建築事務所 一級建築士事務所(茨城県)知事 登録第A0100号(0504) 茨城県水戸市大町三丁目4番36号	第18版 2023.04改訂		作図履歴 <table><tr><td>日付</td><td>作図者</td><td>概要</td></tr><tr><td>240712</td><td>建築設計グループ・米子</td><td>作図</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	日付	作図者	概要	240712	建築設計グループ・米子	作図										検図履歴 <table><tr><td>日付</td><td>検図者</td><td>概要</td></tr><tr><td>240807</td><td>技術監理室・石井</td><td>精算前検図</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	日付	検図者	概要	240807	技術監理室・石井	精算前検図										<table><tr><td>承認</td><td colspan="2">検 図</td><td colspan="2">検 証</td><td>作 図</td></tr><tr><td>所 長</td><td>技術監理室室長</td><td>設計室室長</td><td>P L</td><td>担当者</td><td>作図担当者</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	承認	検 図		検 証		作 図	所 長	技術監理室室長	設計室室長	P L	担当者	作図担当者							業務No. 23-04 設計年月 2024.10 工事名称 (仮称)第2中央生涯活動センター—建築工事 図面名称 家具詳細図(1) 縮尺 A1=1:20 A3=1:40	図 番 A-87
	日付	作図者	概要																																																				
	240712	建築設計グループ・米子	作図																																																				
日付	検図者	概要																																																					
240807	技術監理室・石井	精算前検図																																																					
承認	検 図		検 証		作 図																																																		
所 長	技術監理室室長	設計室室長	P L	担当者	作図担当者																																																		



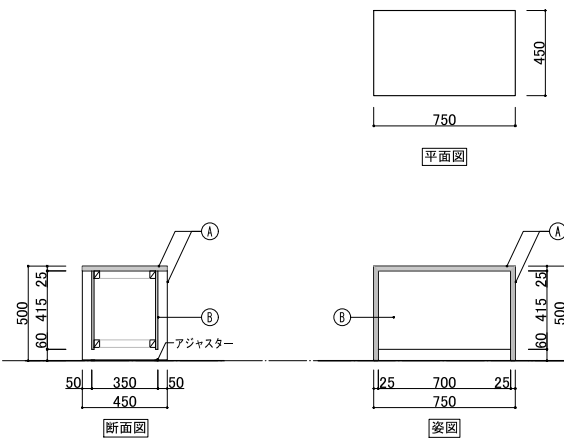

 株式会社 三上建築事務所
 一級建築士事務所(茨城県) 知事 登録第A0100号 (0504) 茨城県水戸市大町三丁目4番36号

一級建築士登録 234778号
益子 一彦
当該図書的设计者 一級建築士登録 215013 号
小沼 悟

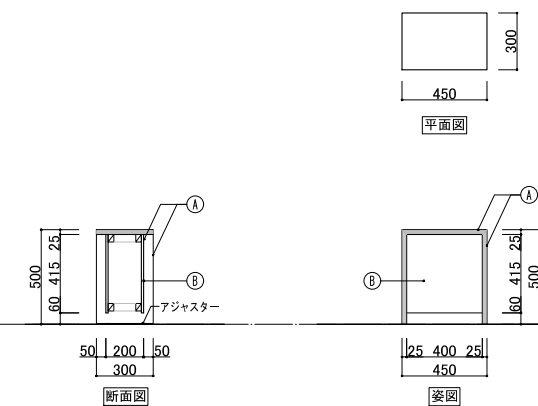


作図履歴			検図履歴		
日付	作成者	概要	日付	検図者	概要
240712	建築設計グループ・米子	作図	240807	技術監理室・石井	
2401101	建築設計グループ・横川	作図			

承 認		検 査		検 証		作 国	
市 長	技術監理室室長	設計室室長	P L	担当者	作国担当者		

[illegible]

番 号	F-6		1:20
名 称	荷物置き台		
寸 法	W750×D450×H500		
室 名	授乳室(個室)		

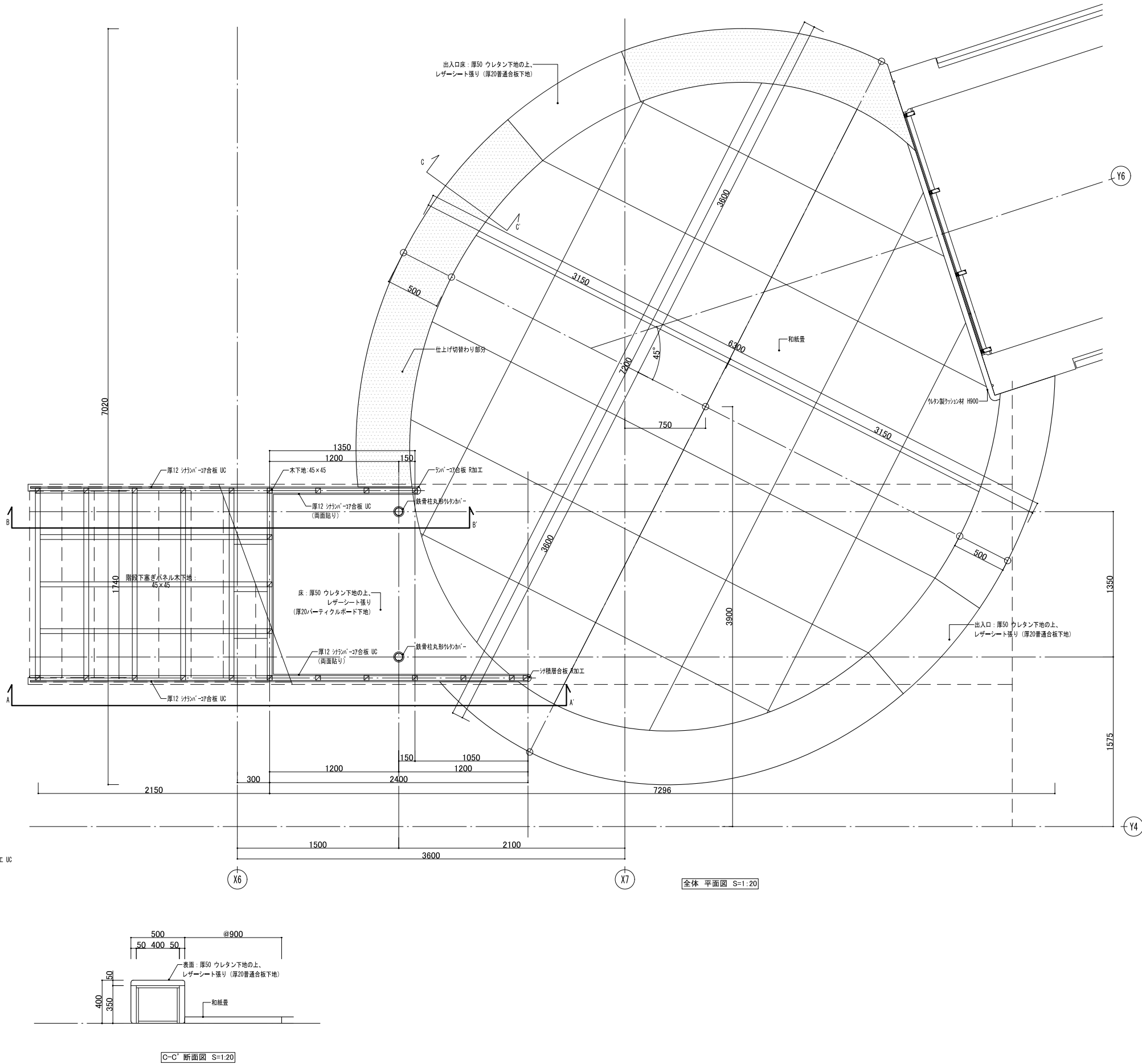
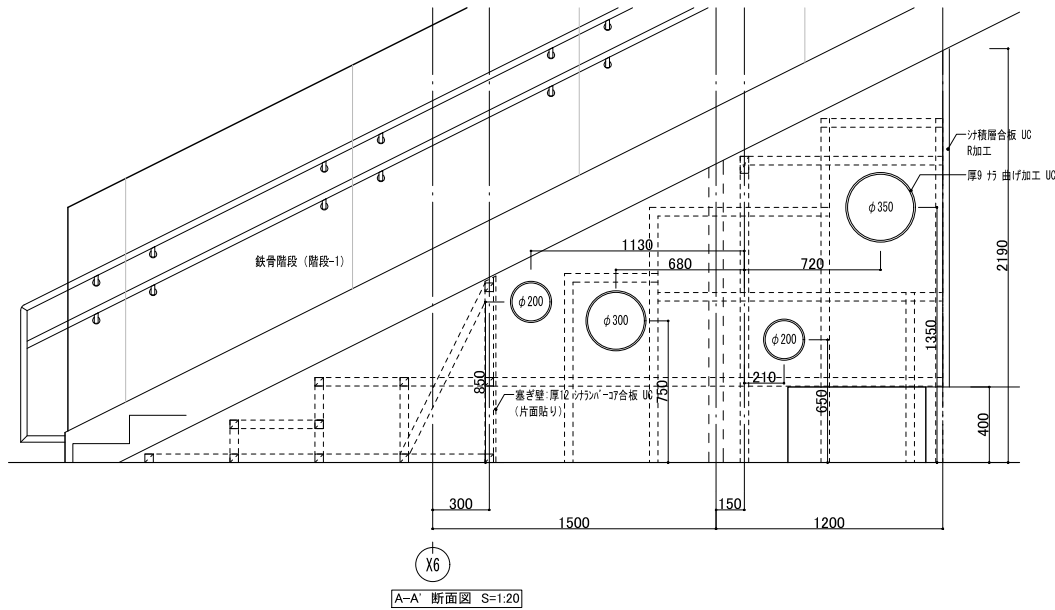
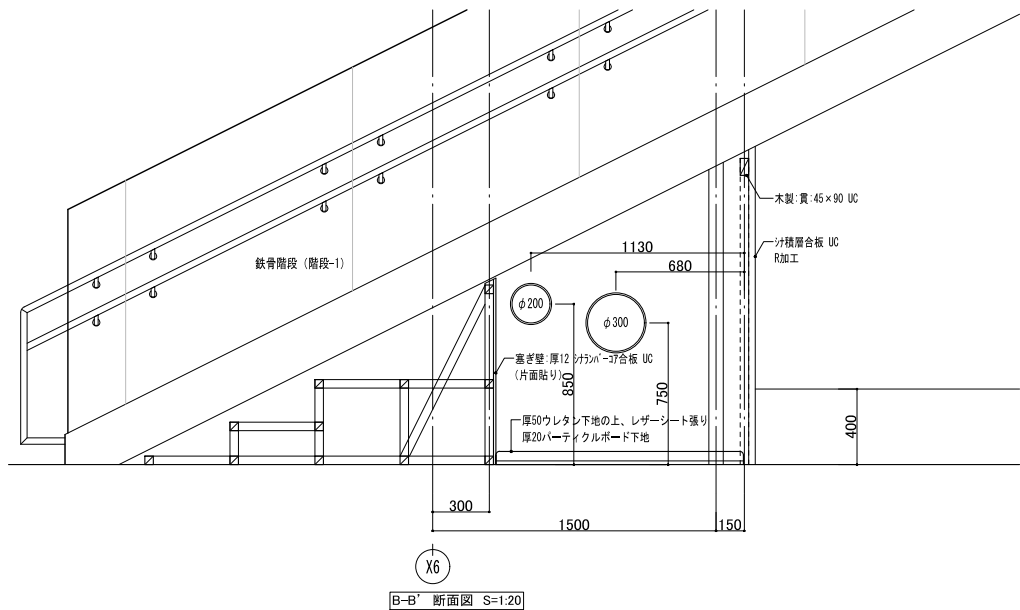
[illegible]

番 号	F-7		1:20
名 称	荷物置き台		
寸 法	W450×D300×H500		
室 名	多機能WC		

業務No. 23-04 設計年月 2024.10	
工事名称 (仮称)第2中央生涯活動センター建築工事	
図面名称 家具詳細図(2)	縮尺 A1=1:20

A-88

番 号	F-4
名 称	キッズスペース
寸 法	W7296(9446)×D7200×H2190
室 名	スクラムホール-I

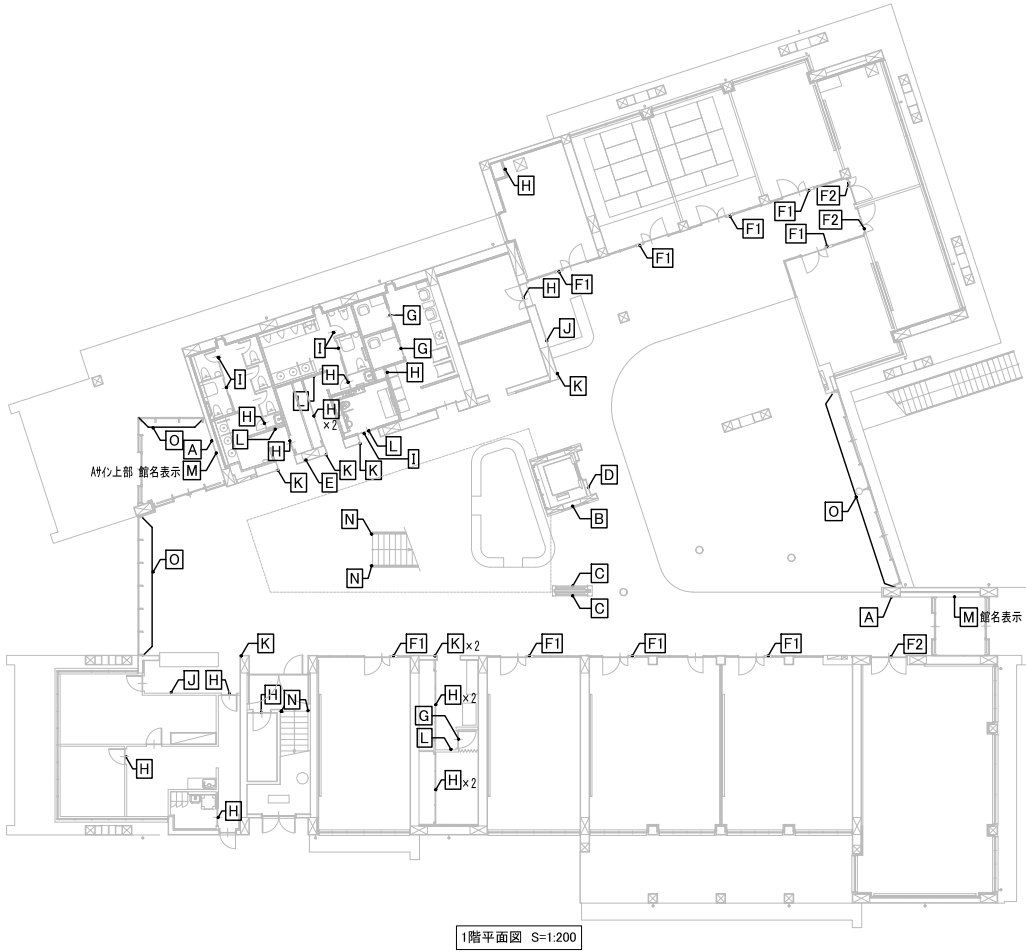
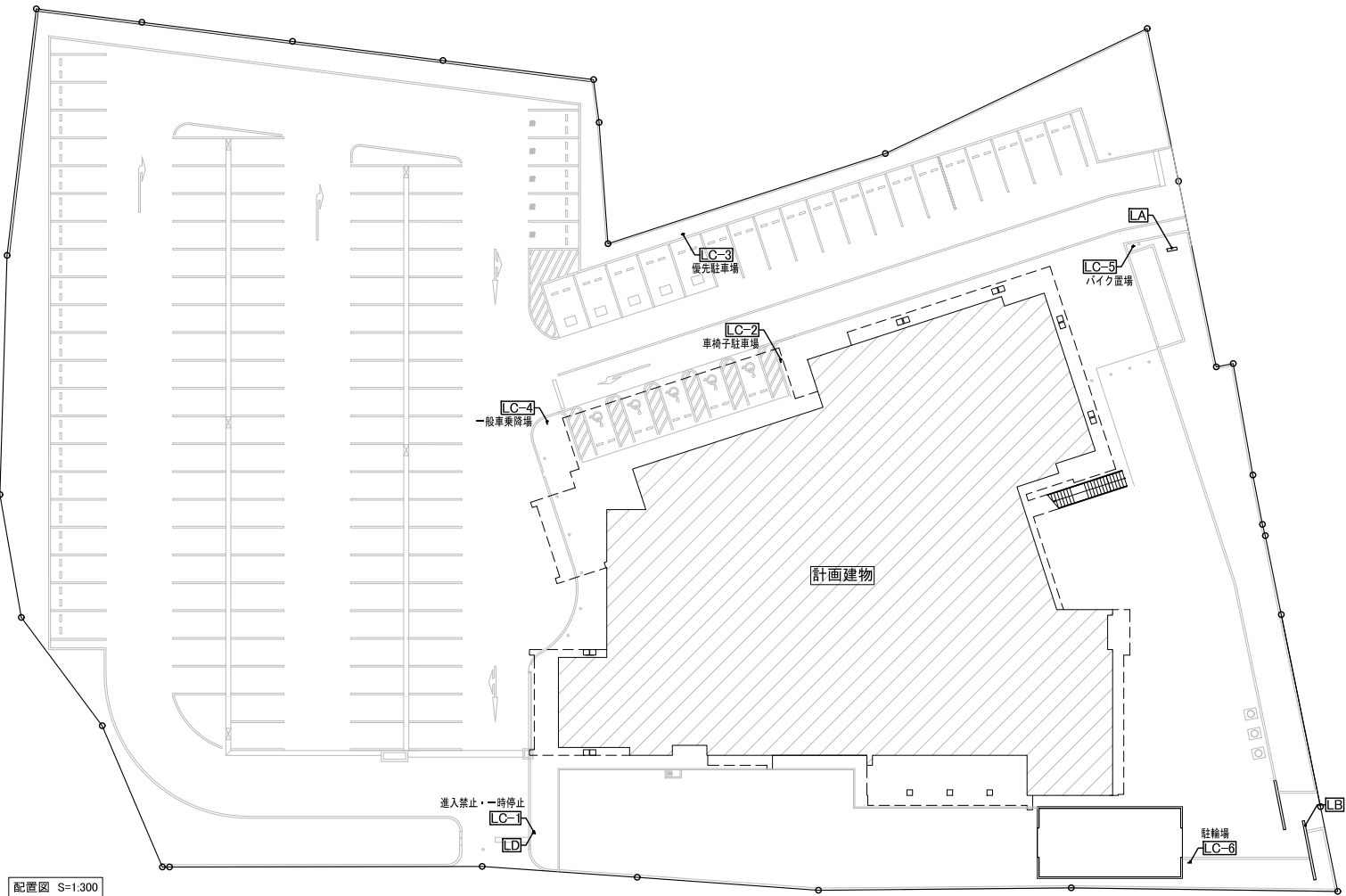
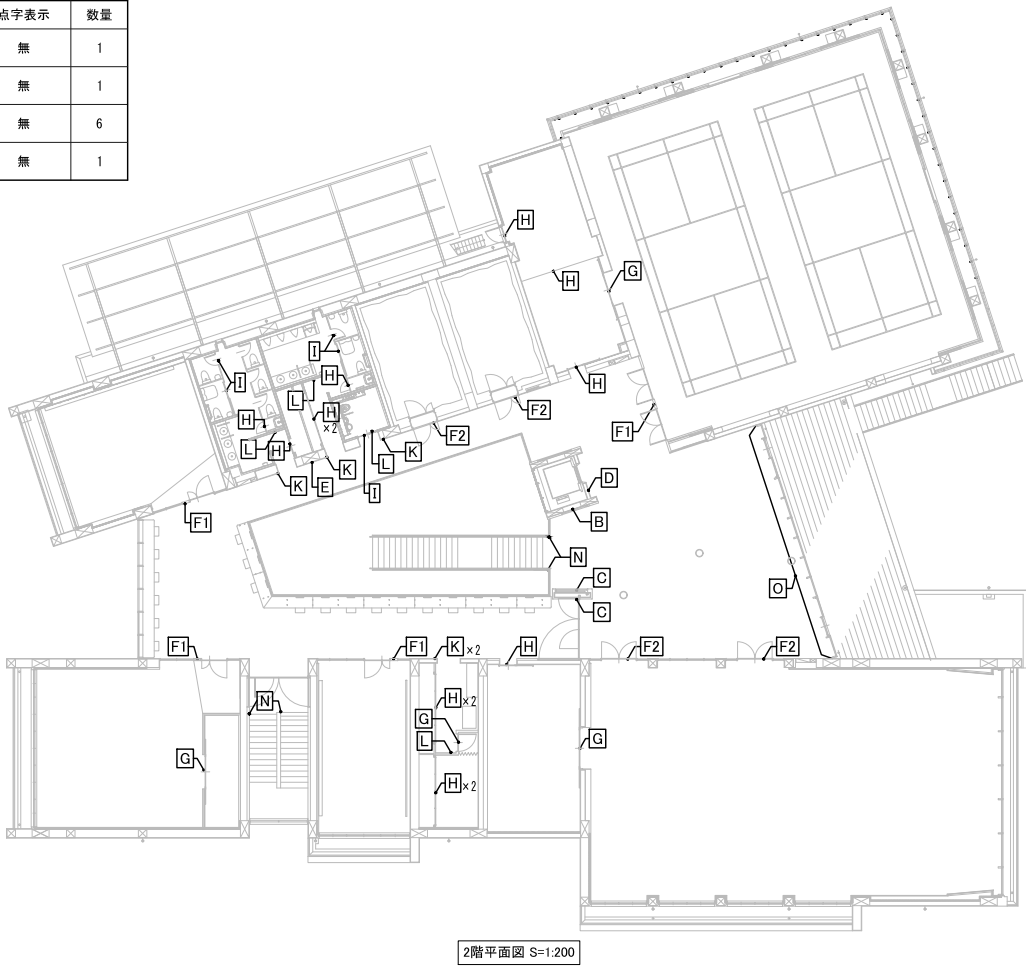


建物 サインリスト

表示分類	番号	サイン名称	位置	表示内容	英語併記	点字表示	数量
地図	A	総合案内板	風除室-北、南 付近	施設名、開館時間、利用案内等	有	有	2
地図	B	施設案内板	スクラムホール1.2	フロアマップ	有	有	2
施設	C	階数表示	スクラムホール1.2	階数	無	無	4
施設	D	EV前案内表示	スクラムホール1.2	各階部屋名	有	有	2
地図	E	WC案内板	各WC前	WCレイアウト、多機能WC機能	有	有	2
施設	F1	部屋名表示 (1)	各活動ルーム、各多目的ルーム 和室、印刷室、オープンサイドルーム大 アクティブフィールド	各ルーム、部屋名称	有	無	13
施設	F2	部屋名表示 (2)	各活動ルーム、音楽ルーム オープンサイドルーム 小、大	各ルーム名称	有	無	7
施設	G	部屋名表示 (利用者エリア)	授乳室個室、器具庫、倉庫-5	各部屋名称	有	無	7
施設	H	部屋名表示 (バックヤード)	各倉庫、PS、EPS、事務室等	各部屋名称	無	無	29
施設	I	トイレ関連ビクト	WCブース等	ビクト	無	無	21
施設	J	カウンター名表示	受付、相談カウンター背面壁	各カウンター名称	有	無	2
施設	K	突き出しビクト	各WC、多機能WC、授乳室、 自販機コーナー、各更衣室	ビクト	無	無	12
施設	L	壁付ビクト・文字表示	各WC、多機能WC、授乳室、 自販機コーナー、各更衣室	部屋名称	無	無	8
施設	M	出入口施設名表示	風除室-北、南 付近	施設名称	有	無	2
誘導	N	階段手摺表示	階段1、-2 両端部	1階→2階、2階→1階	無	有	8
注意	O	衝突防止シール	スクラムホール1・2、 生涯活動支援スペース	記号	無	有	@150

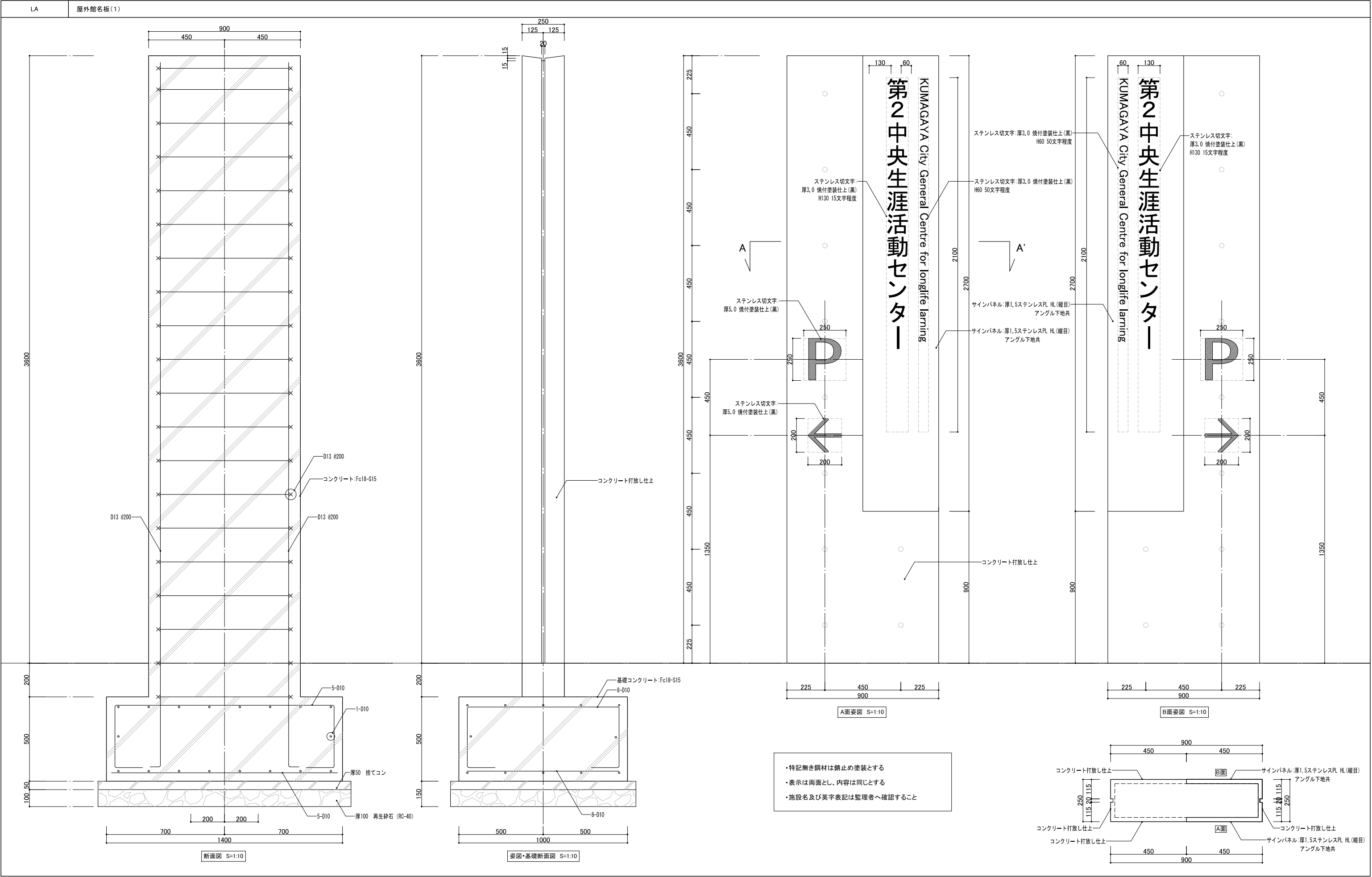
外構 サインリスト

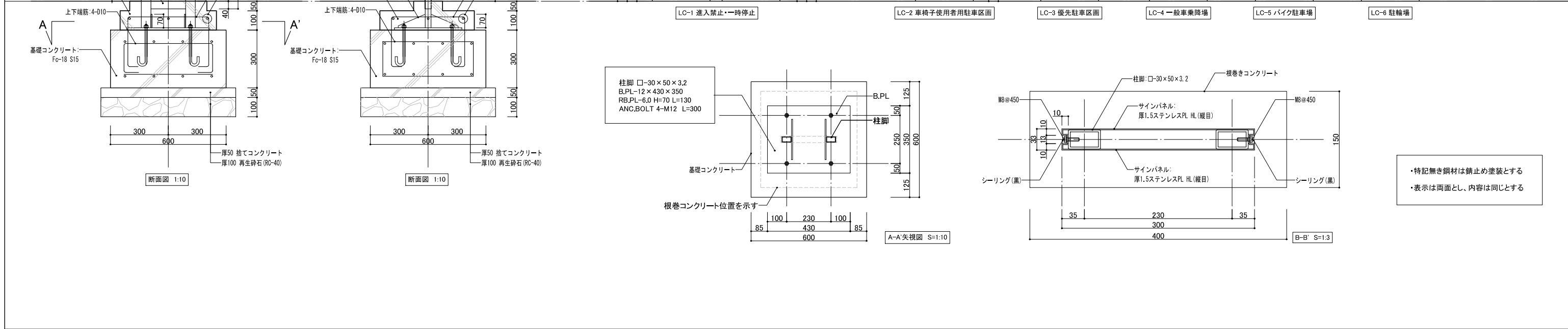
表示分類	番号	サイン名称	位置	表示内容	英語併記	点字表示	数量
施設	LA	屋外館名板 (1)	進入路付近	施設名	有	無	1
施設	LB	屋外館名板 (2)	歩行者・自転車出入口	施設名	有	無	1
施設・誘導 注意	LC-1～6	屋外案内板	キーبران参照	各エリア名称、注意、誘導	無	無	6
誘導	LD	臨時駐車場表示	キーبران参照	誘導	無	無	1

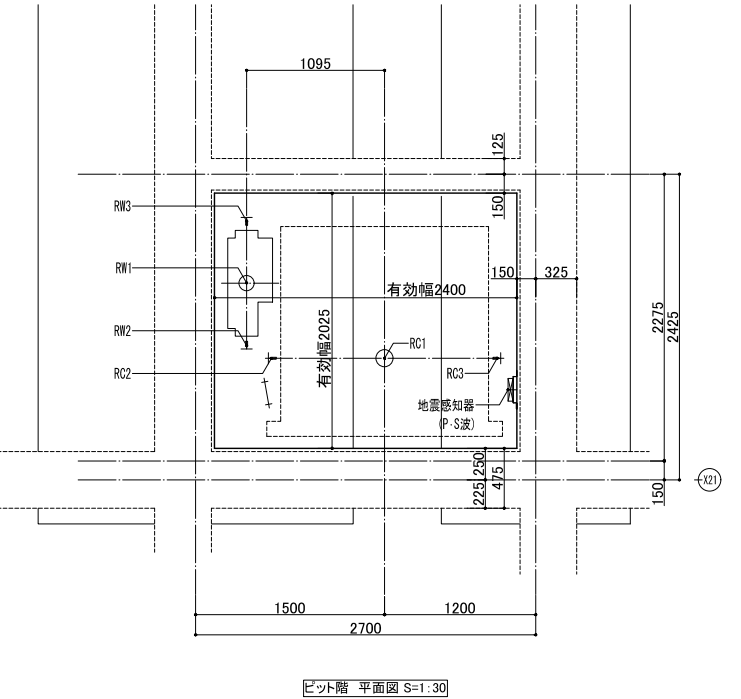
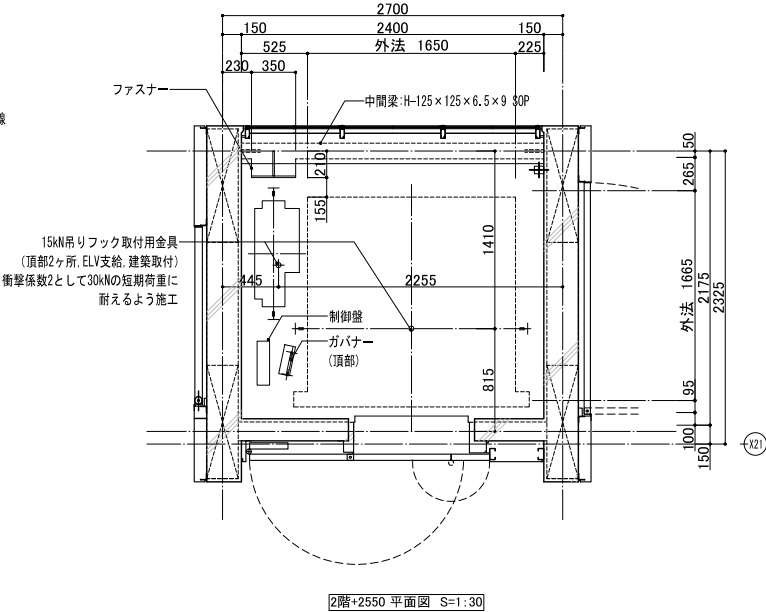
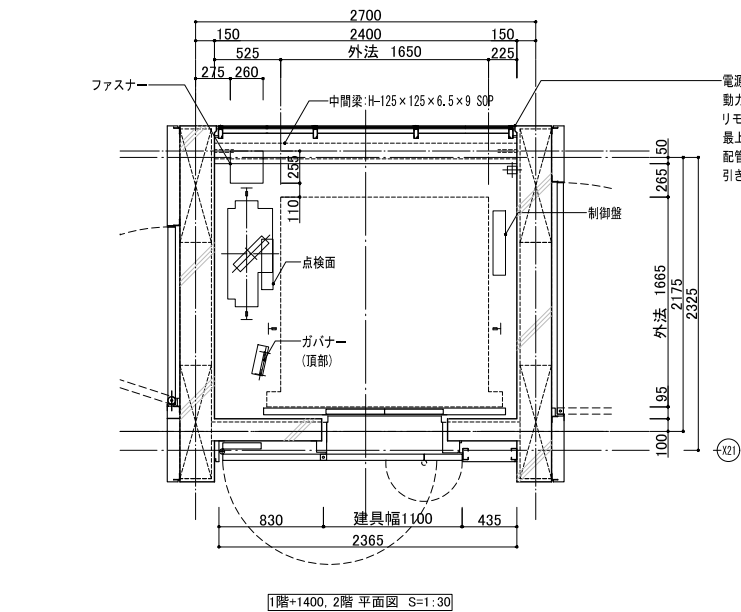


三上建築事務所 一級建築士事務所(茨城県)知事 登録第001001号(0504) 茨城県水戸市大町三丁目4番36号	第18版 2023.04改訂	作図履歴	検図履歴	承認	検図	検証	作図	業務No. 23-04 設計年月 2024.09	図番 A-90	
	一級建築士登録 234778号 益子 一彦	日付 作図者 概要	日付 検図者 概要	所長	技術監理室室長	設計室室長	P.L.	担当者		作図担当者
	当該図書の設計者 一級建築士登録 215013号 小沼 悟	240216 建築設計グループ・横川 作図								工事名称 (仮称)第2中央生涯活動センター建築工事
										図面名称 サインキープラン
										縮尺 A1=1:200,300 A3=1:400,600

F1	部屋名表示(1)	F2	部屋名表示(2)	G	部屋名表示(利用者エリア)	I	トイレ関連ピクトサイン	N	階段手摺表示
2800 (2階 2500) 活動ルーム大1 Play Room Medium and Large 大1		2100 活動ルーム小2 Play Room Medium and Large 小2 インクジェットシートプリント貼り (熊谷染を模したデザイン)		文字：カッティングシート貼 切り文字 器具庫 Storage room	表示：カッティングシート (ピクトサイン) オストメイト 2か所 ベビーベッド 4か所 ベビーチェア 8か所 ユニバーサル ベッド 1か所 車イス 6か所 合計 21か所 ※1ブースに複数設置もあり			本体：厚1.2 ステンレス エッチング加工印刷 点字表示 手摺	
				H 部屋名表示(バックヤード)		O 衝突防止表示			
				J カウンター名表示		本体：塩ビシート(半透明) 100 10 @150			
				M 出入口施設名表示					
		文字：厚5.0 ステンレスPL 切り文字 サンドブラスト加工 12文字 第2中央生涯活動センター 100 200 " " " " " " " " " " 200 100 2400 5 10							
		K 突き出しピクト	L 壁付ピクト・文字表示						
		本体：φ200 厚24 シナ積層合板 UG 小口出 面取り カッティングシート貼り両面 断面図 1:5 正面 1:5 △ RC開口部天端 2250 男性WC ×2 女性WC ×2 多機能WC ×2 授乳室 ×1 自販機置場 ×2 受付 ×1 更衣室(男) ×1 更衣室(女) ×1	インクジェットシートプリント貼り (デザインは、凡例Kと同じとする) 男性トイレ 文字：カッティングシート貼 切り文字 H40 200 2100						



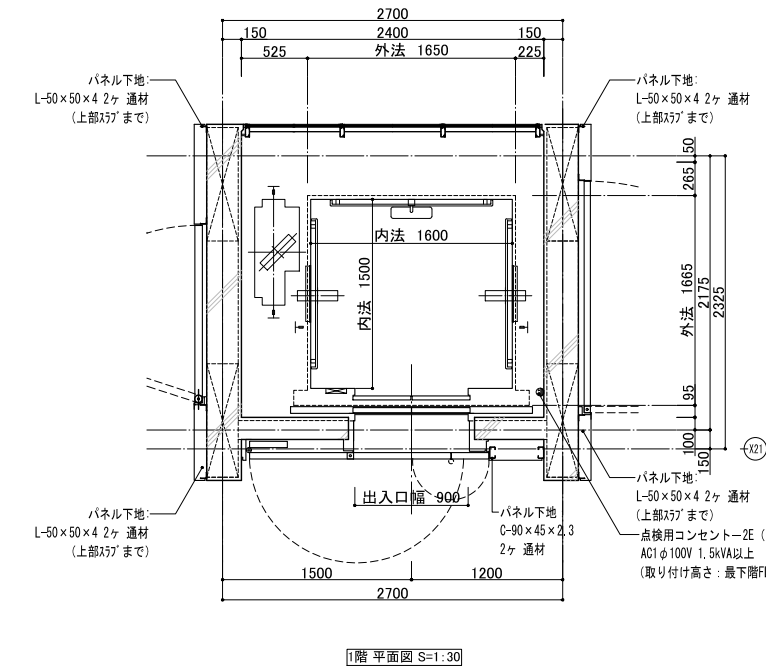




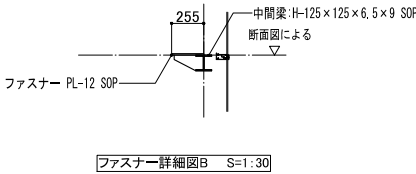
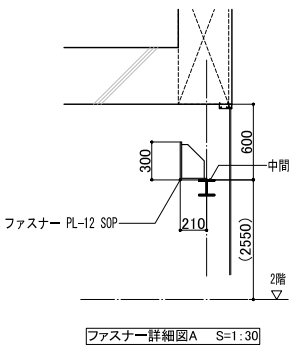
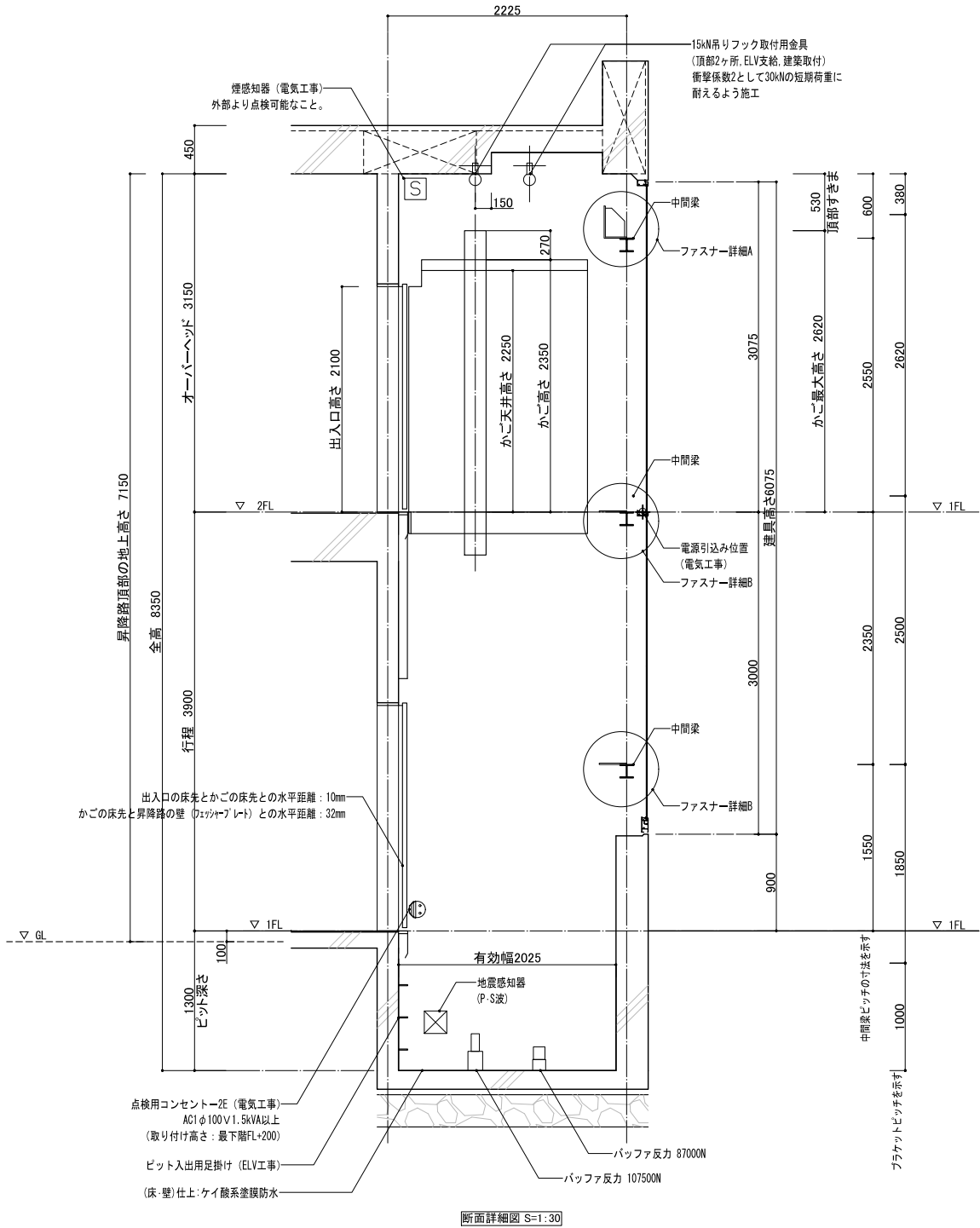
ビット反力値 (N)					
短期荷重			長期荷重		
号機名	RC1	RW1	RC2	RC3	RW2
NO. 1	107500	87000	6000	29500	45500
					33500

コンクリート厚さは150mm以上とする

コンクリート基準圧縮強度21N/mm²以上とする



パネル下地は、1・2階共に同じ部材点数とする。



作成履歴			検図履歴		
日付	作成者	概要	日付	検図者	概要

承認		検図		検証		作成	
所長	技術監理室室長	設計室室長	P.L.	担当者	作図担当者		

業務No. 23-04 設計年月 2024.10		
工事名称		
(仮称)第2中央生涯活動センター建築工事		
図面名称		縮尺
昇降機詳細図(1)		A1=1:30 A3=1:60

エレベーター仕様		
基本仕様	号 機 名	N0.1
	型 式	機械室レス P-15-0045
	用 途	乗用兼車いす用
	定積積載質量/定員	1000kg/15人乗
	定 格 速 度	45m/min
	運 転 方 式	乗合全自動方式（乗り捨て方式）
	制 御 方 式	インバート制御方式（マイコン制御、愛情アナウンス付）、回生なし
	停 止 階	2箇所（1.2 階）
	か ご 寸 法	間口1600mm 奥行1500mm 天井高さ2250mm
	出入口口法	幅900mm 高さ2100mm
	戸 型 式	2枚戸中央開き
	電 動 機	AC 4.6kW
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz	
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz	
連絡装置 設置場所	同時通話式インターホン	
監 視 装 置	リモートメンテナンスインターフェース付 （リモートメンテナンスを提供するためには、別途保守契約を していただく必要があります）	
管制運転	地 震	有り（P波およびS波感知）（リスタート機能付）
	火 災	有り（火報と連動した接点による自動式）
	停 電	有り
	自家発電	無し
乗場仕様	三 方 枠	1.2階 大枠 鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	乗 場 戸	1.2階 鋼板塗装仕上（5分ツヤ）
	幕 板	1.2階 無し
	数 居	1.2階 硬質アルミ
	ホールラントラン	1.2階 無し
	インジケータ	1.2階 縦型デジタル表示 カバー：樹脂成型品（黒）
	ホールボタン	1.2階 抗塩白文字ボタン（φ45）（S I A A 認証） インジケータに絡込
	天 井	スタンダード（メーカー標準）（天井照明色：白色）
かご仕様	前 側 板	化粧鋼板
	側 板	化粧鋼板
	戸	化粧鋼板
	出入口上部	化粧鋼板
	床	荷重用樹脂タイル（2T）
	幅 木	化粧鋼板（アルミナムシルバー）
	数 居	硬質アルミ
	操 作 盤	ボタン 抗塩白文字ボタン（φ33）（S I A A 認証） カバー 樹脂成型品（アルミナムシルバー）
	インジケータ	カラー液晶表示（背景色：白）操作盤に絡込
	車いす用 操作盤	ボタン 抗塩白文字ボタン（φ33）（S I A A 認証） カバー 樹脂成型品（アルミナムシルバー）
	気くばり 操作盤	ボタン 無し カバー 無し
	鏡	凸面鏡
	ハンドレール	角形ハンドレール：アルミリアルマイト仕上（3方向）
	監 視 盤	無し
	前室クロス	A4

電気設備				
号機名	No.1			
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz 14mm ² ×1回路 (CV) /台			
	線サイズ (mm ²)	8	14	22
	最大引込距離 (m)	60	104	160
	MCB容量	40A/台		
	トランス容量	5kVA/台		
起動kVA	17kVA/台			
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 5.5mm ² ×1回路/台			
アース線	3.5m ² (D種) /台			
インターホン用配管配線	FCPEV0.9-5P/台 (200m×)			
リモートメンテナンス用配管配線 (電話線)	CPEV0.9-1P、配管サイズφ25/台 (NDF→昇降階段)			
点検用コンセント	AC100V 1.5kVA以上×1台/台 (表下階F-200の出入口付近に設置)			
インターホン連動用の無電圧α接点支線及び配管配線	印加電圧DC48V 接点容量0.1A以下			
火災報知信号無電圧α接点支線及び配管配線	印加電圧DC24V 接点容量1A以上/台			
非常放送用スピーカー用配管配線	印1.2-2C/台			
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの工事までに本配管配線で引込み			

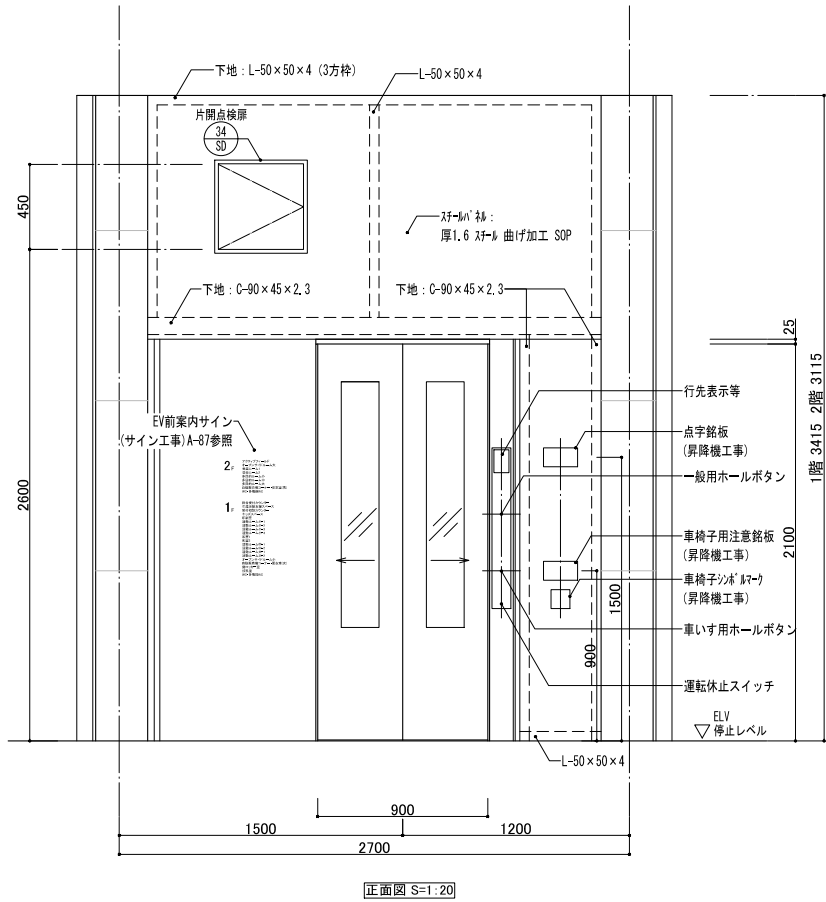
勞基法適用（本設用）：有（設置屆・設置報告）・☒無

標準型エレベーターの荷役制限について

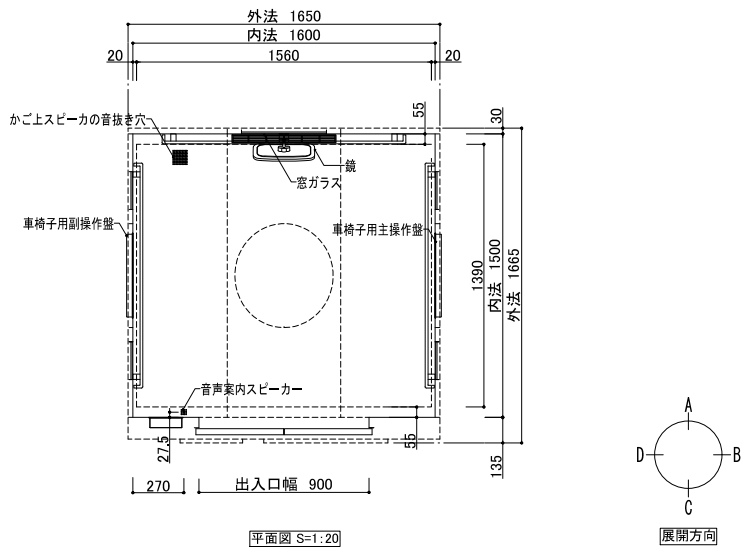
・軽台車などで荷物を運搬する場合には、500kg以下/回。

	NO.1 昇降機技術基準の解説 2016年版対応 250kg超台車搬出入対応 音声案内装置（福祉のまちづくり条例対応）付 乗場に車いすシンボルマーク付（1,2階） 車いす注意銘板付（機型）（1,2階） 点字注意銘板付（機型） 車いす仕様付 視覚障がい者仕様付（全ての操作盤と乗場ボタンに点字銘板付） 運転停止スイッチ（1階に取付） フェッシュャプレート付 メンテナンスサービス提供用カメラ付 戸開き時間延長ボタン付 車いす呼び戸開き時間延長 一般呼び戸開き時間延長 発音式ボタン（かご） 非常放送用スピーカ付（かご天井上） かご断板に窓付 かご床強度増し対応 かご内荷搬り（ステンレスヘアライン仕上、床からH=350mm） かご断板保護マット（高さ：床面から1800mm）付 かご床マット付 かご内操作盤非常ボタンに誤操作防止カバー（アクリル製）付。 ガイドはステンレスヘアライン仕上 車いす操作盤（主・副）非常ボタンに誤操作防止カバー（アクリル製）付。 ガイドはステンレスヘアライン仕上 エコケーブル付 警報ブザーをかご上に取付 非常ボタン運動 無電圧接点支給 煙感知器点検用ドアスイッチ付 公共建築工事標準仕様書適用 4mレール使用 ステンレス材一式：SUS304 ビット冠水時退避運転付（基本仕様） 低行程対応（標準） 多光輪ドアセンサー 乗り場利用者検知機能付 乗員通道機能付 昇降路内器具一部指定色塗装
--	---

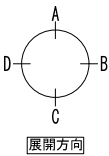
計画通知	必要書類の作成、提出を受注者にて行うこと。
	EV工事の着手前に手続きを完了させること。



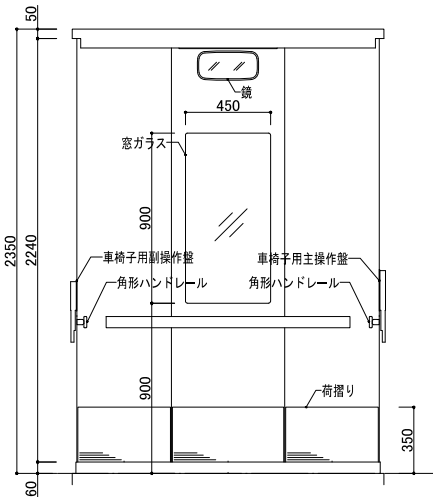
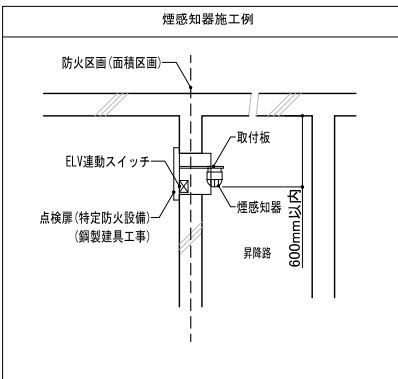
正面图 S=1:20



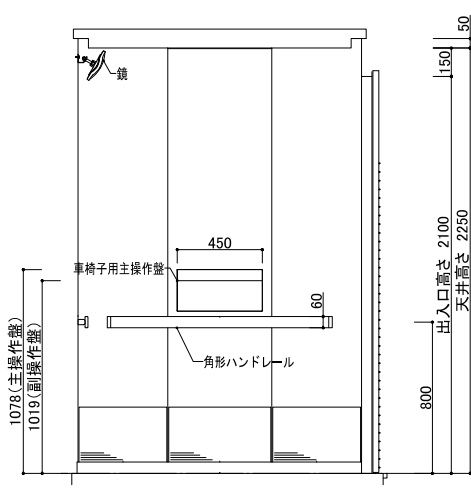
平面图 S=1:20



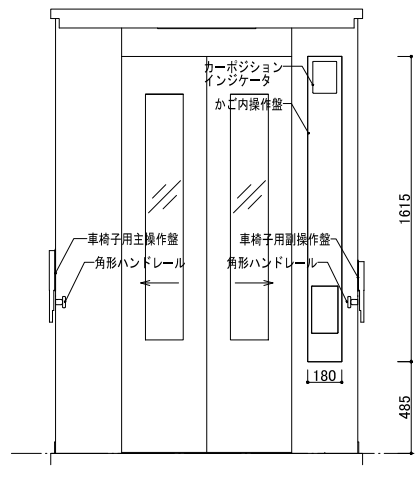
展開方向



かご内展開図 A面 S=1:20

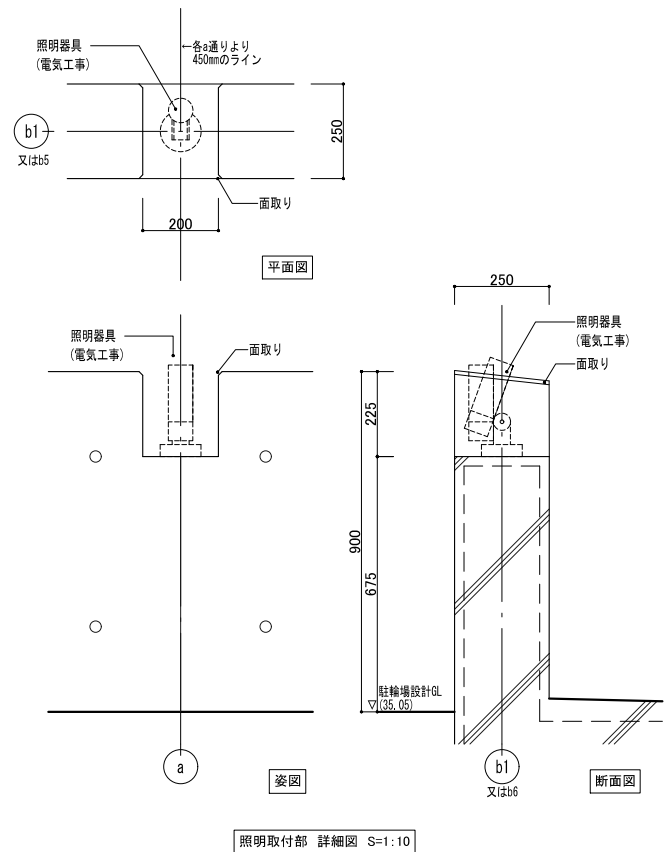
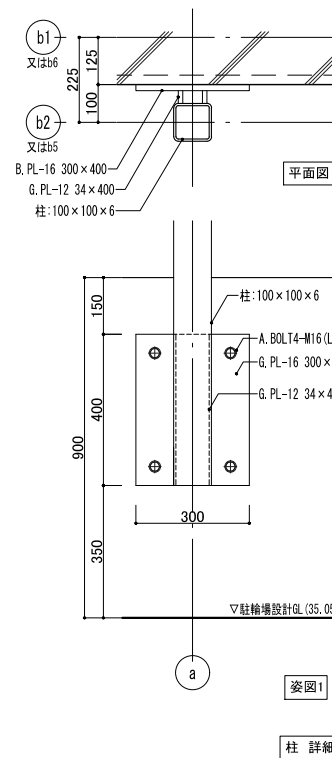
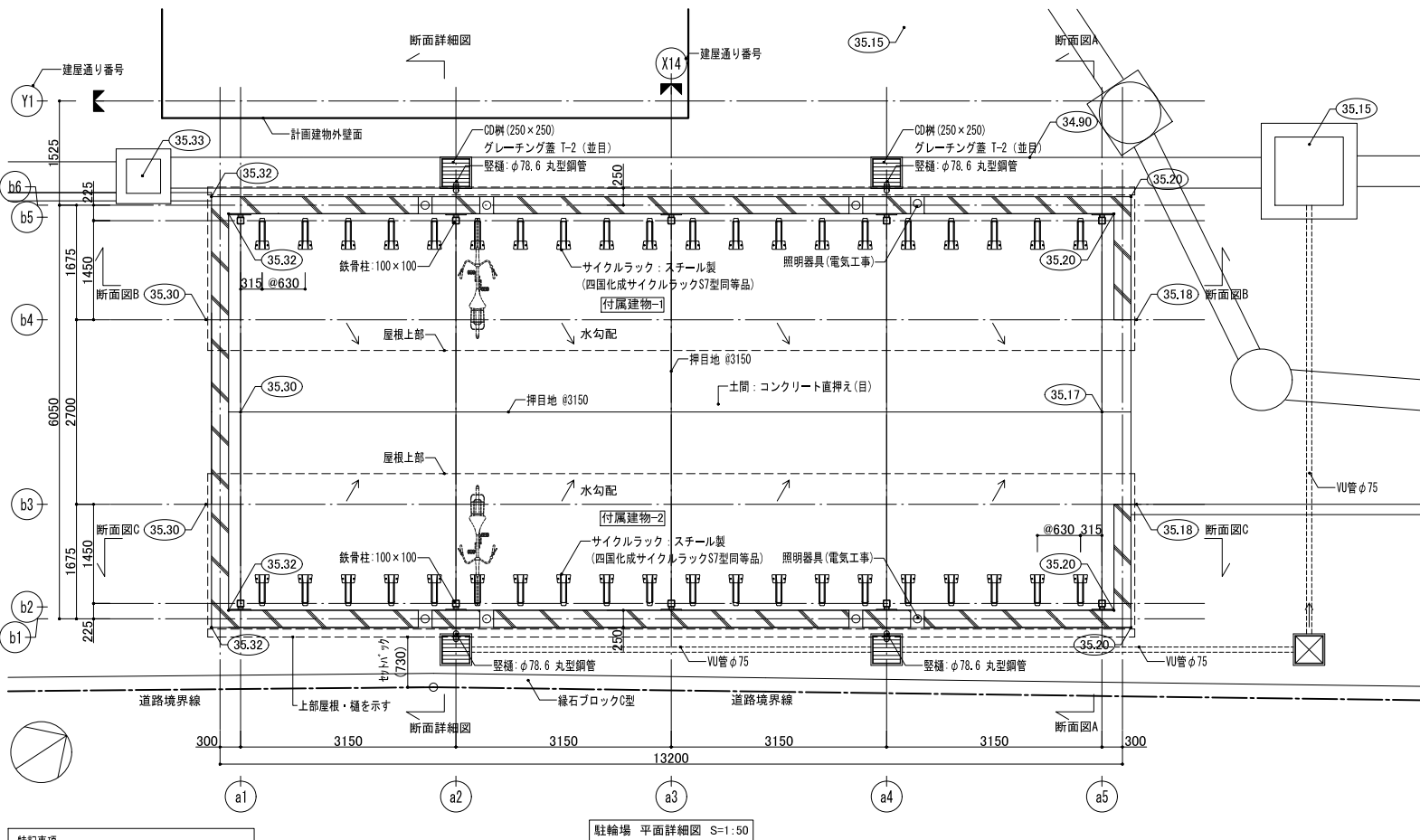
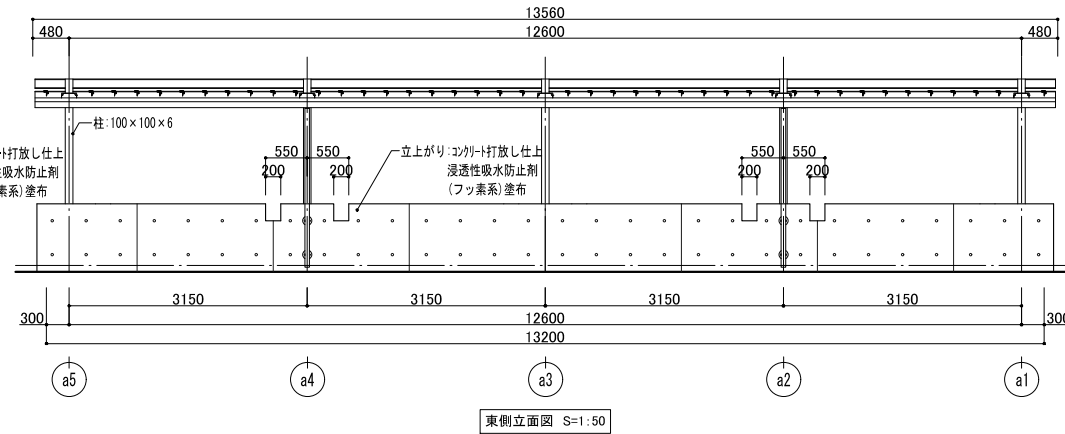
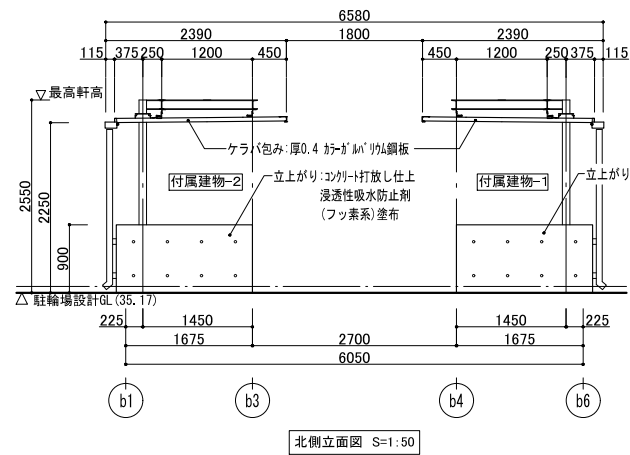
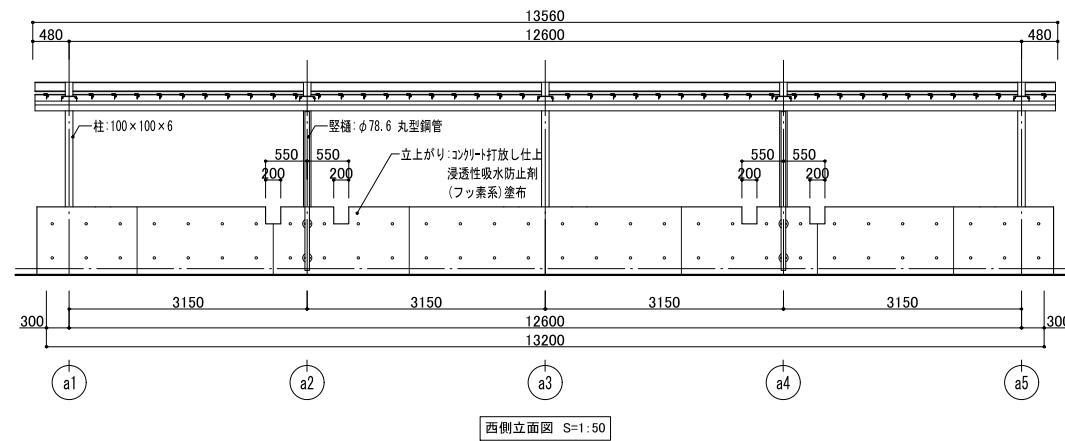
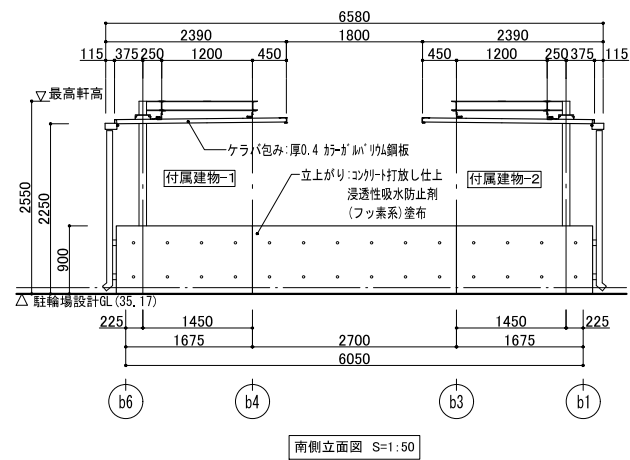
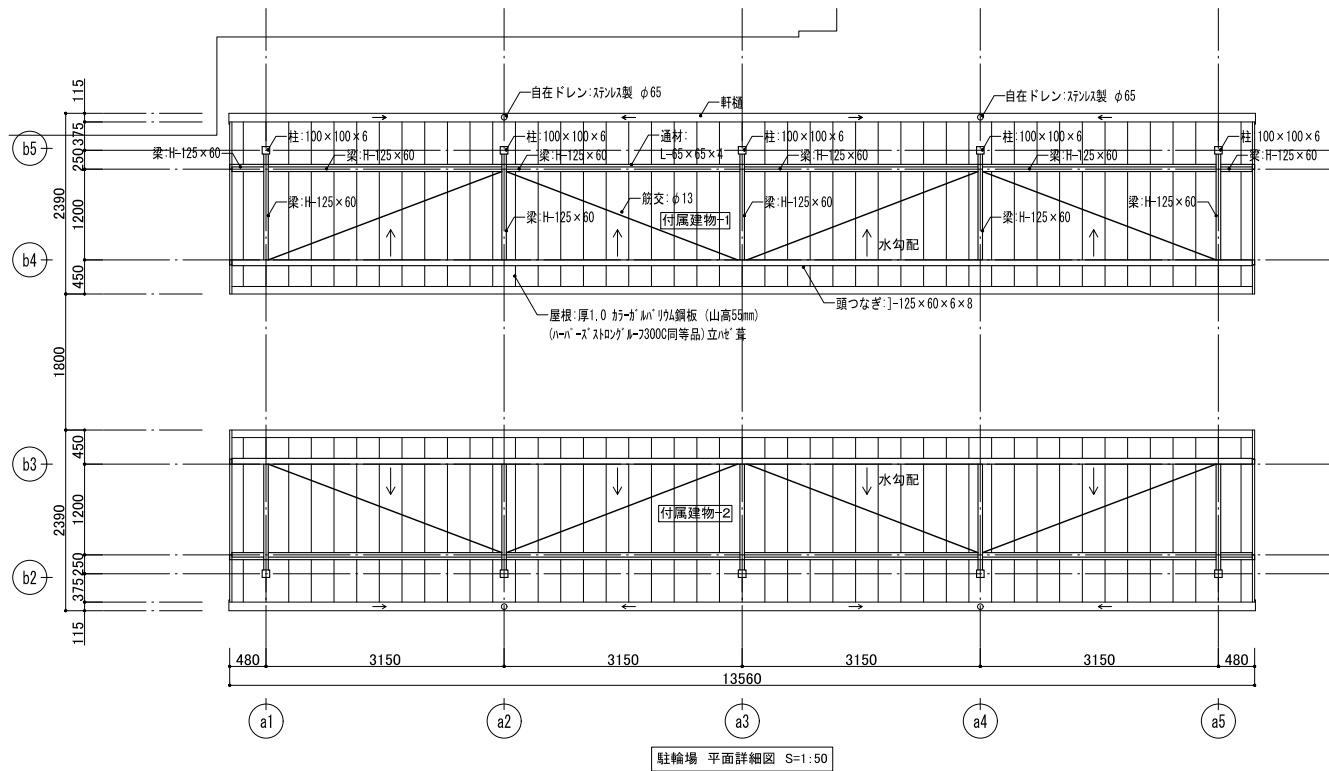


かこ内展開図 B面 S=1:20

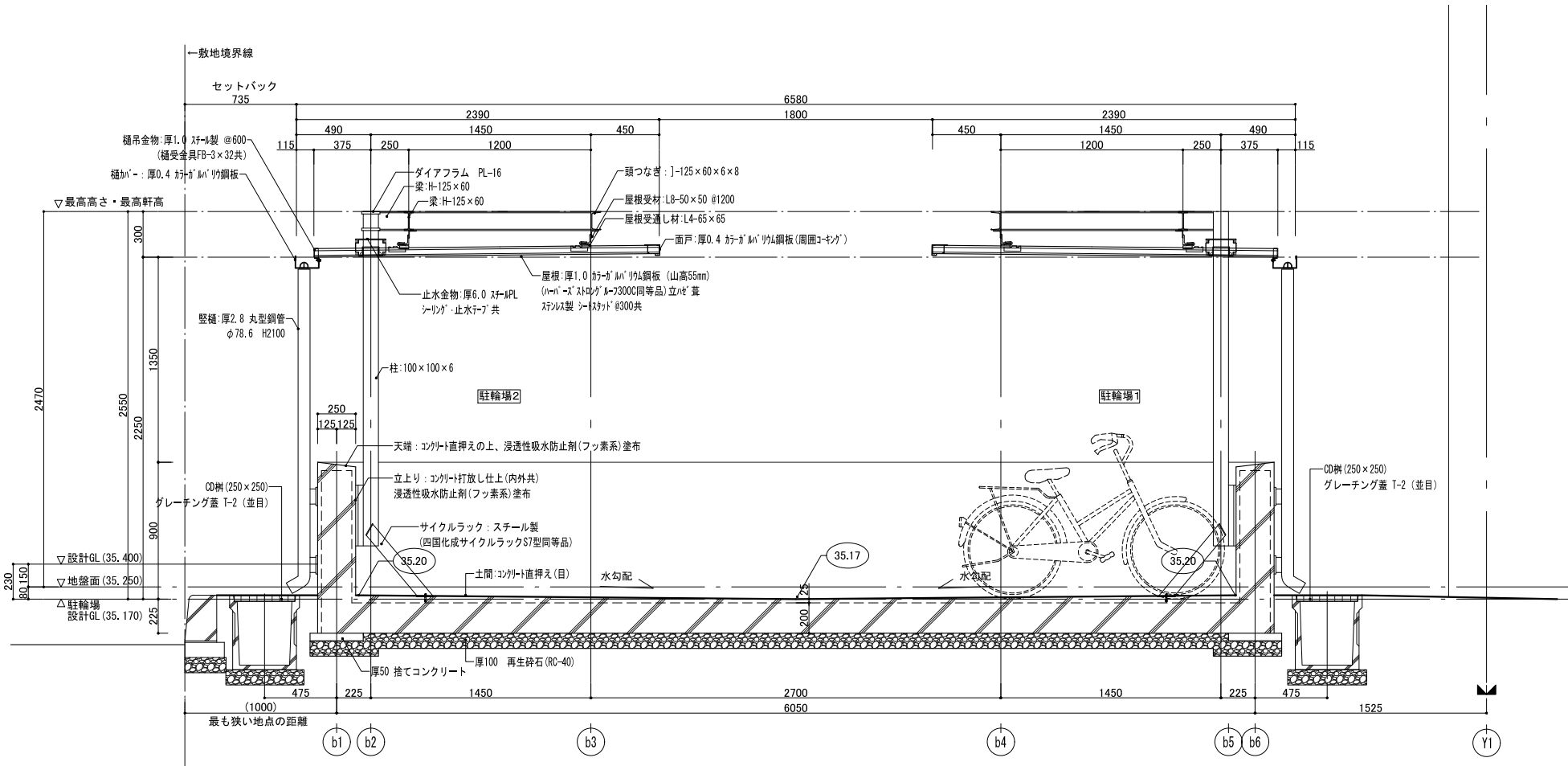


かこ内展開図 C面 S=1:20

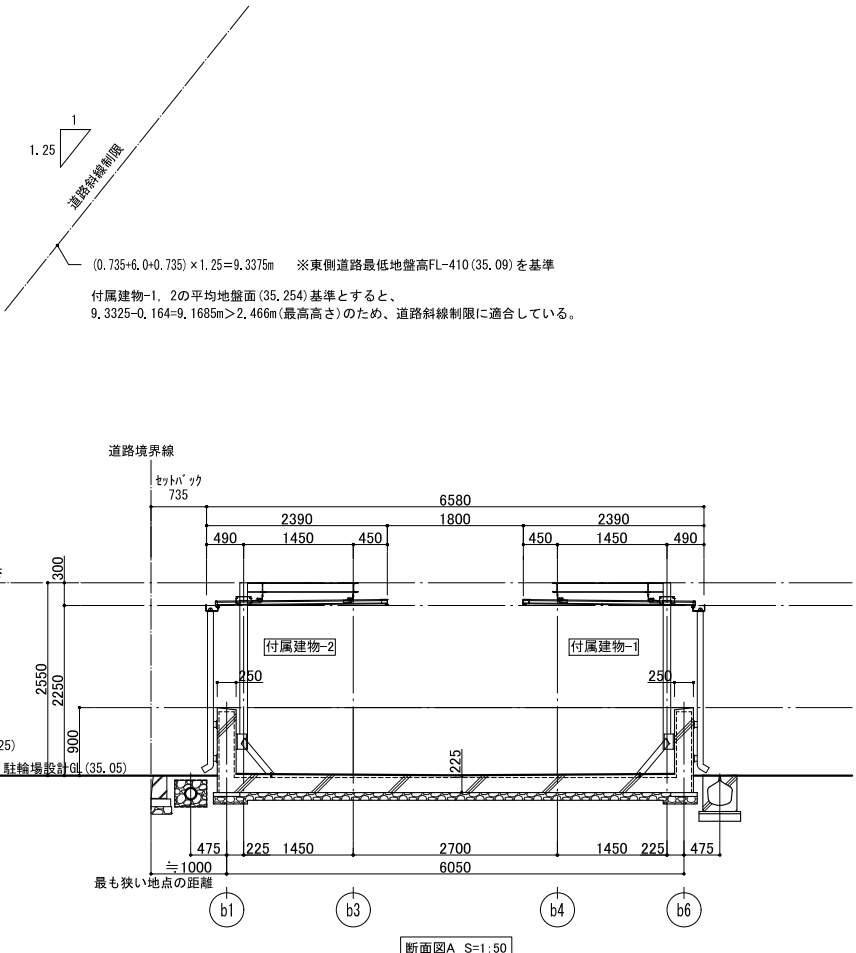
株式 会社 三上建築事務所 一級建築士事務所(茨城県)知事 登録第A0100号(0504) 茨城県水戸市大町三丁目4番36号	第18版 2023.04改訂		作図履歴		検図履歴		承認		検 査		作 図		業務№. 23-04 設計年月 2024.10		図 番 A-96	
	一級建築士登録 234778号 益 子 一 彦		日付	作図者	概要	日付	検図者	概要	所 長	技術監理監査長	設計室室長	P L	担当者	作図担当者		工事名称 (仮称)第2中央生涯活動センター—建築工事
	当該図書の設計者 一級建築士登録 215013号 小 沼 悟															図面名称 昇降機詳細図(2)
																縮尺 A1=1:20 A3=1:40



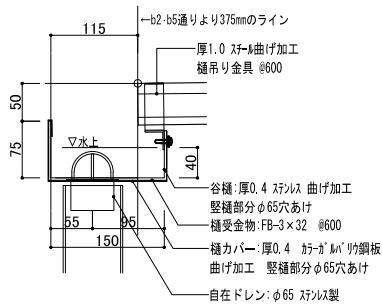
特記事項
特記なき鉄部は、全て溶融亜鉛メッキとする。



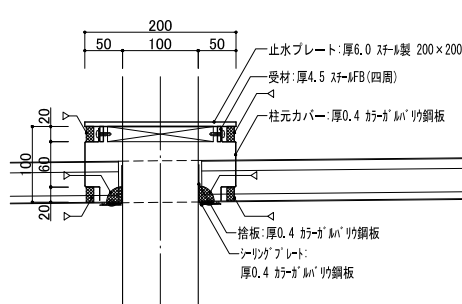
駐輪場 断面詳細図 S=1:20



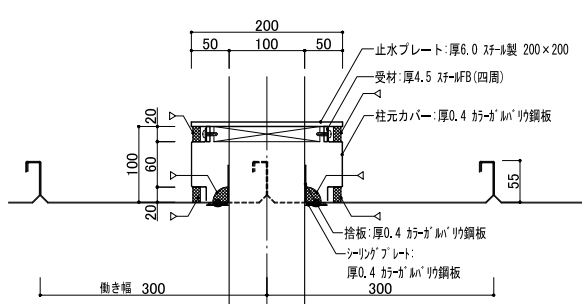
断面図A S=1:50



軒樋 詳細図 S=1:5

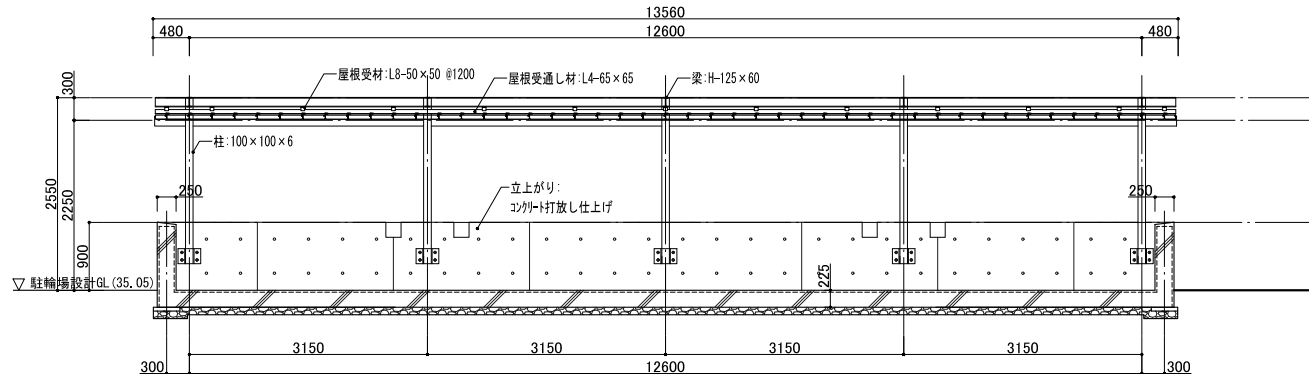


柱貫通部(短手) 詳細図 S=1:5

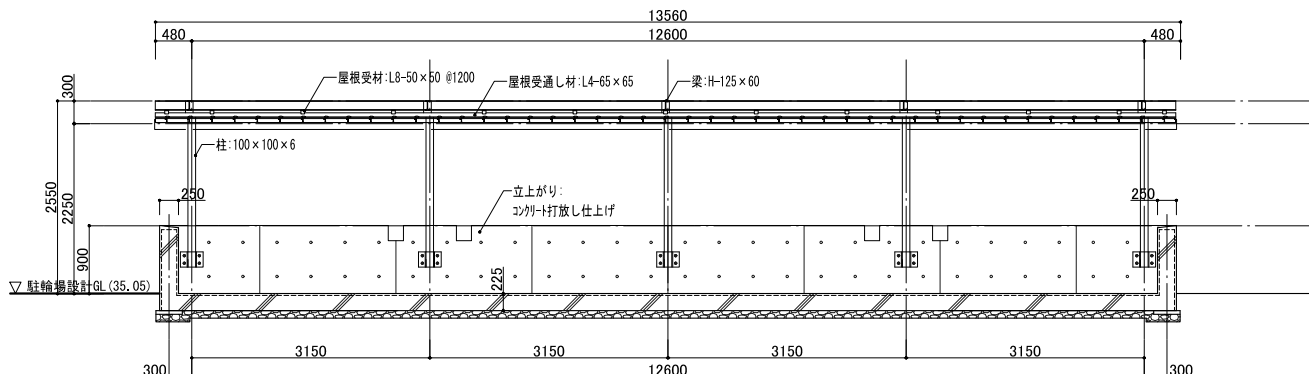


柱貫通部(長手) 詳細図 S=1:5

4 シーリング



断面図B S=1:50



断面図C S=1:50

作成履歴			検閲履歴		
日付	作成者	概要	日付	検閲者	概要
240401	建築設計グループ・横川	作図			

承認		検閲		作成	
所長	技術監理室室長	設計室室長	P.L.	担当者	作図担当者

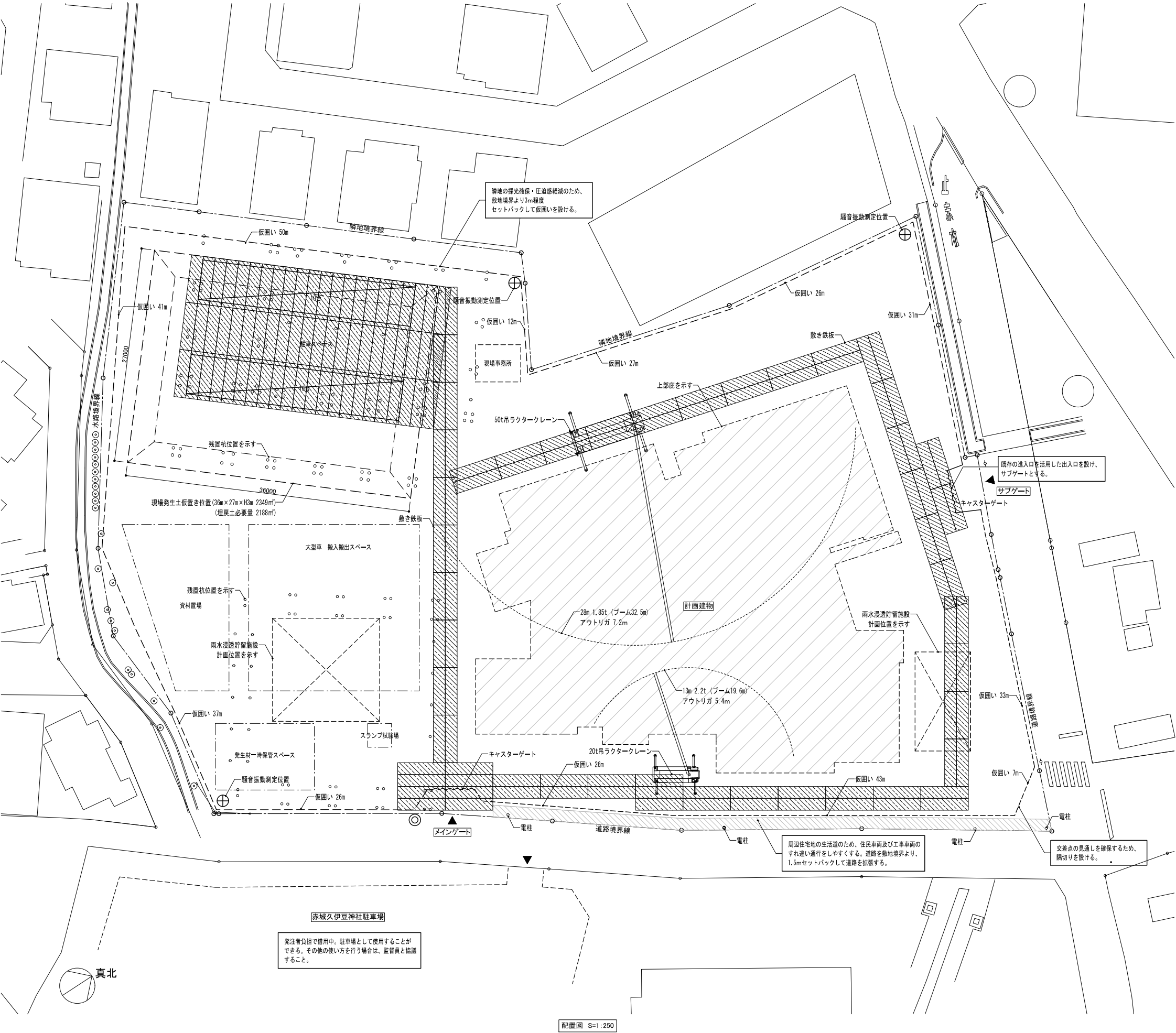
業務No. 23-04 設計年月 2024.09	図番 計画(意匠)-24
工事名称 (仮称)第2中央生涯活動センター建築工事	A-98
図面名称 付属建物詳細図(2)	縮尺 A1=1:50, 20, 5 A3=1:100, 40, 10

工事区分表

工事区分記号に○印のついたものが本工事である。 工事区分略号の凡例 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事																																																																																																																																																				
項目						A	E	M	別途	備考	項目						A	E	M	別途	備考																																																																																																																															
共通						4. その他	釜場				○					屋外設備・外構																																																																																																																																				
工事前の各種申請届出(費用を含む)							ビット内タラップ				○																																																																																																																																									
工事前電気・上下水道・ガス・電話引込工事(負担金含む)						仕上げ関係									1. 雨水						屋外雨水排水設備					○																																																																																																																										
工事前電気・上下水道・ガス・電話料金(基本料金含む)						1. 軽鉄天井・壁下地															枅及び枅ふた					○																																																																																																																										
工事前電気・上下水道・ガス・電話料金(基本料金含む)						補強を要するボードの切り込み及び下地の補強															○					雨水竖樋(たてどい)					○																																																																																																																					
受電通水後竣工引渡し迄の電気・ガス・上下水道使用料金						補強を要しないボードの切り込み										○	○		2. 雑排水・汚水						屋外雑排水及び屋外汚水排水設備							○																																																																																																																				
同上の基本料金						開口部の墨出し										○	○		3. その他						枅及び枅ふた							○																																																																																																																				
電話本設引込工事						設備機器・器具・配管・配線・ダクト用										○	○		2. 下水接続用公設枅						下水接続用公設枅							○		既設再利用改修																																																																																																																		
電波障害対策工事																										下水道負担金								○	別途																																																																																																																	
電波障害近隣対策用配管工事						外部に面する給排水ガラリ											○								同上申請、手続き						同上申請、手続き							○																																																																																																														
養生						同上接続用アングル・防鳥(虫)網											○		水道メーターまでの一次側水道引込工事												水道メーターまでの一次側水道引込工事							○																																																																																																														
竣工前の工事ヤード内清掃						同上ｸﾞ外接続用金具											○														水道加入金						水道加入金								○	別途																																																																																																						
仮設						外部に面する給気口											○								同上申請、手続き												同上申請、手続き							○																																																																																																								
仮囲い、出入口ゲート等						外部に面するｸﾞ外接続用金具											○		電力設備申請手続き																		電力設備申請手続き							○																																																																																																								
現場事務所						外部に面する設備工事設置後の防水シーリング											○														情報通信引込設備工事						情報通信引込設備工事								○	別途																																																																																																						
仮設トイレ						4. 自販機置場・授乳室									手洗い(カウンター)										○				同上用配管								同上用配管							○																																																																																																								
資材・工事車両置場						上記シングルレバー混合栓												○	排水金物一式含む					太陽光設備基礎													太陽光設備基礎					○																																																																																																										
外部足場・内部足場						上記接続工事												○																	太陽光設備架台					太陽光設備架台							○																																																																																																					
安全設備						5. 便所まわり									手洗い(カウンター)				○			洗面器はM							道路法第24条による工事(道路工事施行承認申請書)					給水設備工事については、熊谷市指定給水装置工事事業者による施工とすること。排水(下水道)設備工事については、熊谷市下水道排水設備指定工事店による施工とすること。発生土処分に伴う土質試験は建築工事にて行うこととし、その調査結果は関連工事業者へ無償貸与すること。						○																																																																																																												
仮設電源設備・同保守						洗面器 + 化粧鏡												○						電気配線配管																																																																																																																												
工事期間中の電気主任技術者の配置						耐食鏡(安鏡)												○																1. 空調・換気設備					機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)							○		2次側																																																																																																				
屋上設備機器の構造						多目的WC内器具												○											機器と付属操作スイッチの渡り配管配線										機器と付属操作スイッチの渡り配管配線							○		1次側																																																																																																				
躯体関係						便所用手すり												○						空調機リモコン用配線															空調機リモコン用配線								○																																																																																																					
1. RC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部						貫通スリーブ材及び取付け					○	○	○				7. その他						点検口(天井・壁・床下)											○					機器と付属操作スイッチの渡り配管配線						機器と付属操作スイッチの渡り配管配線							○																																																																																																
						補強を要する型枠材及び取付け					○												自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切り込み補強及びドアチェック、フロアヒンジ						○																																																																																																																							
						補強を要しない型枠材及び取付け					○	○	○										自動扉への電源供給					○																																																																																																																								
						貫通孔・開口部の墨出し					○	○	○										自動扉から付属スイッチ・センサーへの配管工事					○																																																																																																																								
						貫通孔・開口部の補強					○												一般用手すり				○																																																																																																																									
						スリーブ・型枠の穴埋め					○	○	○										防火戸の配管、配線、煙感知器、レリーズ					○																																																																																																																								
						埋込形盤類及び、箱類の型枠					○	○	○										配管類の区画貫通処理					○	○	方法は各工事図面による																																																																																																																						
2. 設備機器の基礎						建築設計図に記入のあるもの					○					機械警備機器・配線						電気温水器						○			機械警備用配管						消火器					○																																																																																																										
						機械設備屋内基礎					○												機械警備機器・配線							○																																																																																																																						
						機械設備屋上基礎					○												機械警備用配管					○																																																																																																																								
						機械設備屋上設備架台(H鋼、孔あけ含む)					○												消火器					○																																																																																																																								
						電気設備屋上基礎					○												消火器ボックス				○																																																																																																																									
						機器取り付け用アンカー						○	○		建築設計図に記載のあるものはA							○					屋内消火栓一体型はM																																																																																																																									
						3. 昇降機関連						昇降路の躯体										○																																																																																																																														
各階出入口穴あけ・同補強					○																																																																																																																																															
昇降機 本体					○																																																																																																																																															
出入口扉・三方枅					○																																																																																																																																															
三方枅、インジケータなどと壁間の隙間にモルタル詰め工事					○																																																																																																																																															
ビット内防水仕上げ工事					○																																																																																																																																															
インターホンならびにその他の機器用の配管、配線工事												○																																																																																																																																								
昇降路内の受電制御盤への動力電源、照明用電源及び接地線の引き込み並びに継ぎ込み工事												○																																																																																																																																								
昇降路頂部の煙感知器の設置工事												○																																																																																																																																								
昇降路内の中間ピームが必要な場合の設置工事					○																																																																																																																																															
機器構重用フックの昇降路頂部への設置工事					○																																																																																																																																															
昇降路内仮設足場の設置工事					○																																																																																																																																															

防音工事特記仕様書

1.1 目的 本特記仕様書は、施工にあたって所期の音響性能を実現するために必要な遮音、吸音構造及び設備の材料、機器の選定、施工方法等の音響に関連する工事について規定するものである。対象工事施工者は、本施設の性格、機能、音響性能の重要性を十分認識し本特記仕様書の内容を理解して施工にあたること
1.2 対象工事 音響関連工事とは、音響特性・性能に影響を与える各工事をいい、音響特性・性能とは、遮音・室内音響・室内外騒音・電気音響動作に関する特性・性能を示す。対象工事は以下に示すとおりとする。 ・(仮称)第2中央生涯活動センター建築工事 ・(仮称)第2中央生涯活動センター電気工事 ・(仮称)第2中央生涯活動センター設備工事
1.3 施工計画書の提出 音響関連工事とは、音響特性・性能に影響を与える各工事をいい、音響特性・性能とは、遮音・室内音響・室内外騒音・電気音響動作に関する特性・性能を示す。対象工事は以下に示すとおりとする。 ・(仮称)第2中央生涯活動センター建築工事 ・(仮称)第2中央生涯活動センター電気工事 ・(仮称)第2中央生涯活動センター設備工事
1.4 検査及び確認 主要な工事には監督員の立会い・検査を受けること。また、必要に応じて各工事終了後に報告および記録簿を提出し確認を受けること。
1.5 他工事との調整 各関係業者は他工事との密な連絡・調整をとり、工事工程、納まり等に関する打合せを行うこと。
1.6 音響性能試験 以下のものについては監督員の指示により、音響性能試験(JIS 等による)を行い、データの提出をすること。既存データのあるものについては監督員の承認の上、これを免除する。試験対象については、施工詳細図の確認時、音響特性の明らかでないものについて監督員が指示する。 (1)乾式構造による壁体の音響透過損失(建築工事) (JIS A 1416 に定める音響透過損失試験データ) (2)防音建具(扉・シャッター・サッシ)の音響透過損失(建築工事) (JIS A 1416 に定める音響透過損失試験データ) (3)内装材の吸音率(建築工事) (JIS A 1409 に定める残響室法吸音率試験データ) (4)消音器等の消音性能(空調工事) (5)その他、必要と認められるもの
1.7 音響検査測定 完工時及び必要場合は施工途中において、設計で想定した性能が得られているかどうか、音響検査測定を行うこと。検査測定に掛かる費用は施工者(建築工事一括)が負担する。実施にあたって各関連工事はこれに必要な協力を行うこと。検査測定の詳細は別にこれを定める。
2.2 遮音、防振構造 (1)材 料 材料及びその厚さ、密度等は必ず指定のものとすること。また、監督員に見本を提出し、承認を受けること。 (2)隙間の処理 隙間の防止と気密性の確保のため、コンクリート躯体、乾式遮音壁等の遮音層の厚さが確保できない場合、遮音性能を維持するために、背面に遮音層を追加すること。また、コンクリート躯体以外のPC 板、ALC 板、コンクリートブロック、各種ボード等による壁面についてはそれら構成材料のもつ遮音性能が十分に得られるように、それらとコンクリート躯体との取り合い部、デッキスラブとの取り合い部、構造躯体との取り合い部などの隙間の処理を、モルタル充填、ロックウール充填、石膏ボード増し貼り、鉛シート貼り、シーリング等により入念に行うこと。なお、断熱目地等についても十分な遮音処理を行うこと。
(3)防音建具 ・防音建具の取付けにあたっては躯体との間に隙間が生じないように、モルタル充填もしくはロックウール充填を行うこと。 ・乾式遮音壁に取り付く建具については、枠は鉄板で塞ぐ形状とし、その取り合い部はシール等により隙間を塞ぎ納まりとすること。 ・防音扉については扉の戸当り、召合せ部のエアタイトゴムの調整を念入りに行い、気密性を保つようにすること。 ・防振遮音構造のEXP ジョイント部は枠と枠が接触しないように所定のクリアランスを確保した上でシーリングを行うこと。 ・防音建具の選定に伴い、必要に応じて、遮音性能データを提出すること。
(4)防振音響構造 ・防振遮音構造の施工においては経験豊富な音響工事専門業者の責任施工とすること。 ・施工にあたって、施工要領書、施工詳細図及び防振

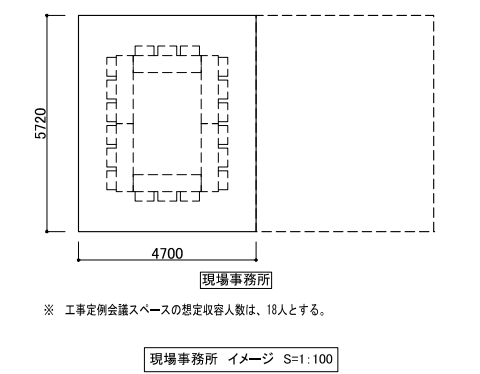


仮設工事凡例			
記号	名称	仕様・寸法	参考数量
---	仮囲い	H3000 成形鋼板	359m
~~~~~	キャスターゲート	H2000 アルミパネル W6000	2ヶ所
	敷き鉄板	(駐車スペース 9か月) 1500×6000 66枚	594㎡
		(その他部分 13か月) 1500×6000 90枚	810㎡
	交通誘導員	19ヶ月	2名
	騒音振動測定位置	大型表示板では行わない	3ヶ所
	アスファルト舗装 (仮舗装)	厚50 アスファルト 厚100 再生砕石 (RC-40)	106㎡

使用場重機		
名称	性能(参考)	使用期間
50t吊ラフタークレーン	ブーム最大 40m アウトリガ最大 7.6m	3ヶ月
20t吊ラフタークレーン	ブーム最大 28m アウトリガ最大 5.4m	1ヶ月

下記の荷揚げ、設置工事は建築工事の揚重機を用いて行うこと。  
電気工事：キュービクル、自家発電設備、太陽光発電設備  
設備工事：空調室外機、消火用補給水槽

- 【特記事項】**
- ※1 監督員事務所は設けない。ただし、工事定例会議スペースを設けること。
  - ※2 仮舗装によるアスファルト敷きは、外構工事前に撤去すること。
  - ※3 外部足場については、次世代足場を想定すること。



（仮称）第2中央生涯活動センター建設工事 計画工程表

